



地域とひとをつなぎ  
東北の未来をつくる



国土交通省  
東北地方整備局

入省案内 2024



# 東北の未来を考えているあなたへ

私たちの暮らす東北地方。  
美しい風景、美味しい食、活気ある祭など  
6県それぞれの魅力が輝いています。

さて、みなさんが働く未来のお話。  
たとえどこで働いていても「人口減少」と「気候変動」という  
大きな課題に向き合わなくてはなりません。

‘あなたなら、この課題をどう解決しますか？’


私たち国土交通省 東北地方整備局は、  
「オールジャパンの知恵と最新技術」をもとに、  
河川・道路・港湾などの「インフラの力」を駆使することで  
こうした課題に 正面から立ち向かっていきます。

たとえば、道路インフラを高速化・自動運転対応化することで、  
東北の隅々まで「豊かさ」をお届けします。

治水インフラなどを強靱化することで、  
増大する自然の脅威から「安全・安心」を守ります。

港湾インフラをクリーンエネルギーの玄関口とすることで、  
東北の「カーボンニュートラル」を牽引します。

50年先、100年先の東北の未来に向けたミッション。  
あなたも その一員になりませんか？

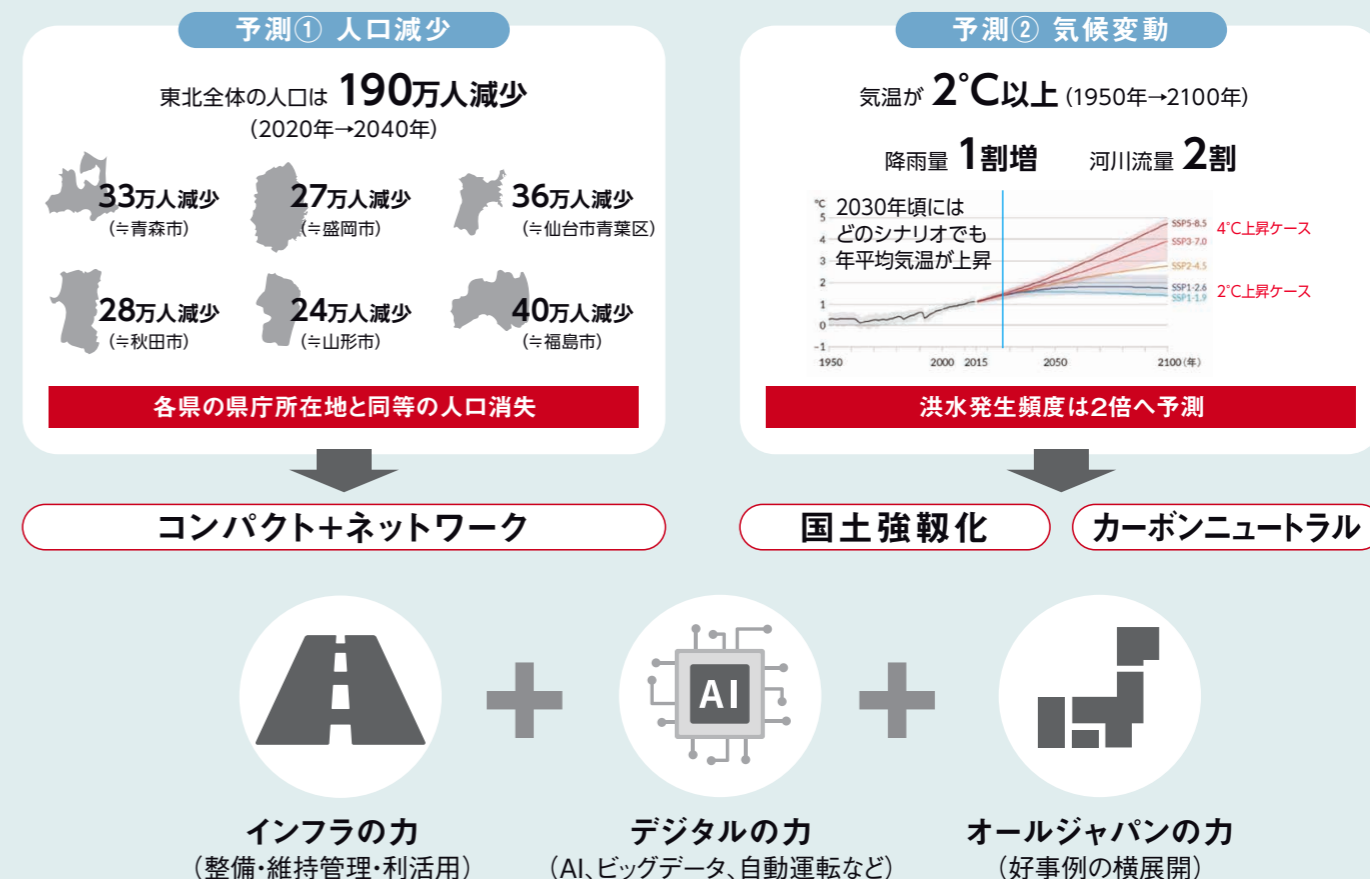
 東北地方整備局 採用チーム

# 魅力あふれる東北



出典：旅東北、(一社)東北観光推進機構

# 将来にわたって「豊か」で「安全・安心」な東北へ

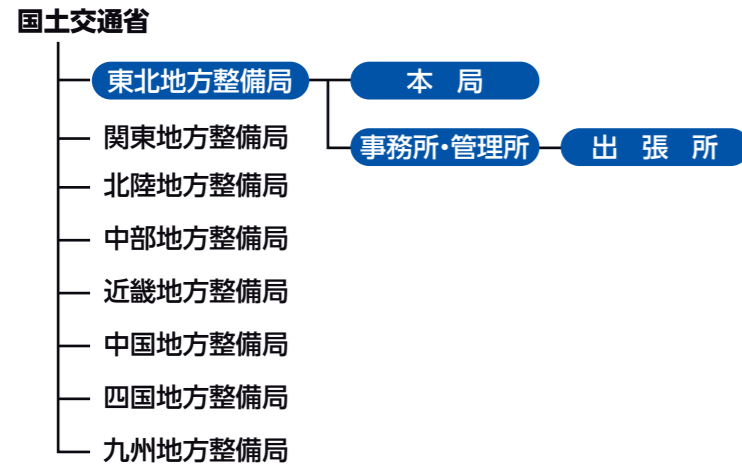


P1-2	メッセージ	P17-26	整備局のミッション	P31-32	キャリアステップ
P3-4	東北地方整備局の組織概要	P17-18	災害対応	P33-34	ワーク・ライフ・バランス
P5-6	仕事の流れ／若手職員の1日	P19-20	震災伝承	P35-36	リクルートイベント／Q&A
P7-16	整備局の仕事	P21-22	インフラDX	P37-38	5つのキーワード
P 7- 8	河川	P23-24	インフラをきっかけとした地域活性化	P39	入省までのスケジュール
P 9-10	道路	P25-26	未来社会に向けた挑戦／GX		
P11-12	港湾空港	P27-28	人材育成(OJT／OFFJT)		
P13-14	機械／情報通信・電気	P29-30	若手ボイス		
P15-16	公園・都市・住宅／営繕				

# 東北地方整備局の組織概要

東北6県をフィールドとした 国土交通省の一員

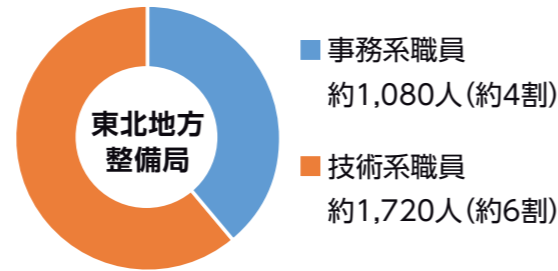
## 組織概要



## 本局

- 防災グループ** 防災室、災害対策マネジメント室
- 総務部** 人事課、総務課、会計課、契約課、厚生課、人事厚生室、経理調達課
- 企画部** 企画課、広域計画課、技術管理課、施工企画課、情報通信技術課
- 建政部** 計画管理課、建設産業課、都市・住宅整備課
- 河川部** 水政課、河川計画課、地域河川課、河川環境課、河川工事課、河川管理課、水災害予報センター
- 道路部** 路政課、道路計画第一課、道路計画第二課、地域道路課、道路工事課、道路管理課、交通対策課、高規格道路管理センター
- 港湾空港部** 港政課、港湾管理課、港湾計画課、港湾事業企画課、港湾空港整備・補償課、海洋環境・技術課、港湾空港防災・危機管理課、クルーズ振興・港湾物流企画室、工事安全推進室、品質確保室
- 営繕部** 計画課、調整課、整備課、技術・評価課、保全指導・監督室
- 用地部** 用地企画課、用地補償課、用地対策課

## 人員構成



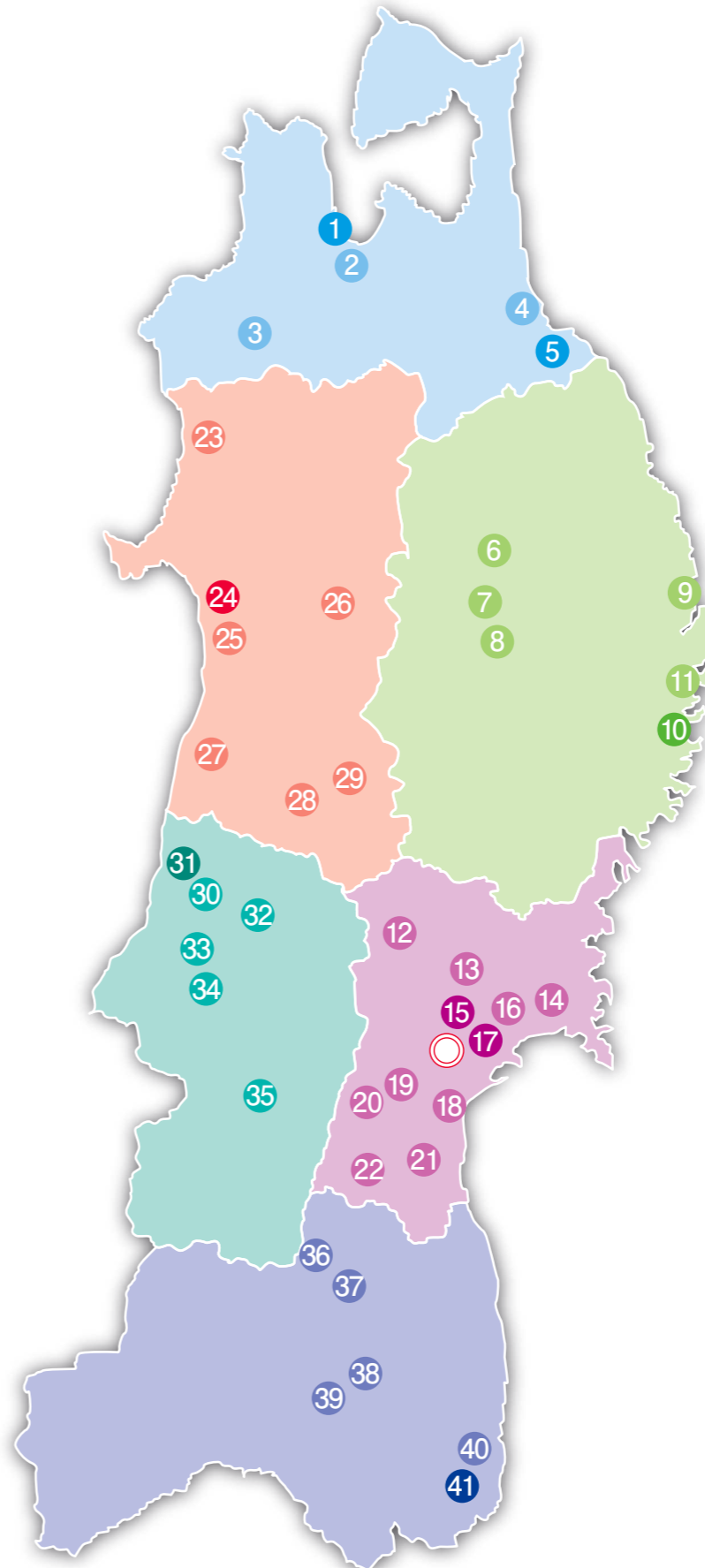
国土交通省 約6万人  
全国の地方整備局 約2万人  
東北地方整備局 約2,800人  
令和5年4月1日現在

## 事務所

- 総務課** 事務所の一般受付窓口、職員の福利厚生に関する事務、総務関係事務
- 経理課** 予算及び財産の管理、工事・設計・物品購入等の契約及び支払
- 用地課** 事業に関する土地の取得、物件移転等の補償
- 工務課** 河川改修・環境整備事業・災害復旧事業等の設計・協議・工事発注  
道路改築事業等の設計・協議・工事発注
- 計画課** 広報広聴・地域づくりに関する業務
- 流域治水課、調査課** 河川整備に関する調査、計画並びに洪水予報、水防警報等の洪水対策、流域治水対策  
道路の交通量、環境調査等の基礎調査をはじめとした事業計画調査
- 河川占用調整課** 河川の占用・水利権に関する許認可
- 河川管理課** 河川の維持管理、河川管理施設の修繕工事等
- 道路管理第一課** 道路情報板等による情報提供、道路に関する許認可
- 道路管理第二課** 道路の維持管理に関する設計・協議・工事発注
- 防災課** 災害対策用機械、建設機械、機械設備、電気通信設備の整備・運用・維持管理
- 出張所** 河川・道路の現場の維持管理

■ :主に事務系職員がいる部署 ■ :主に技術系職員がいる部署

## 6県で活躍する事務所・管理所



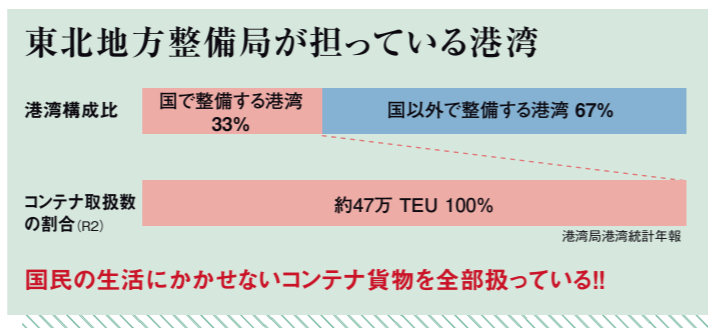
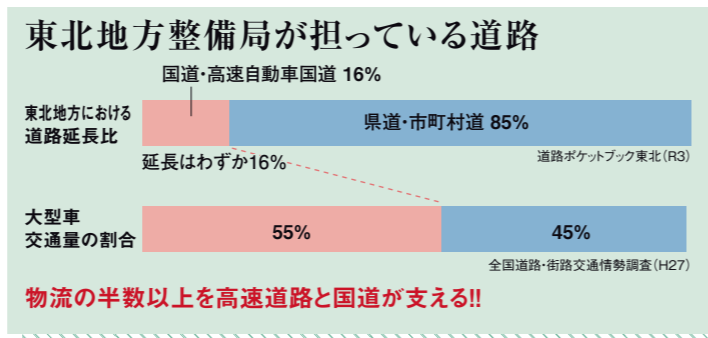
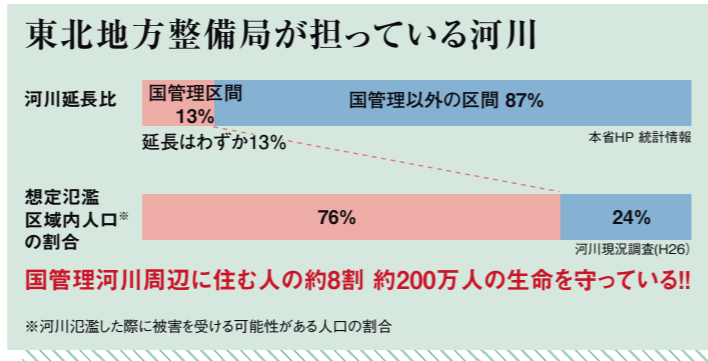
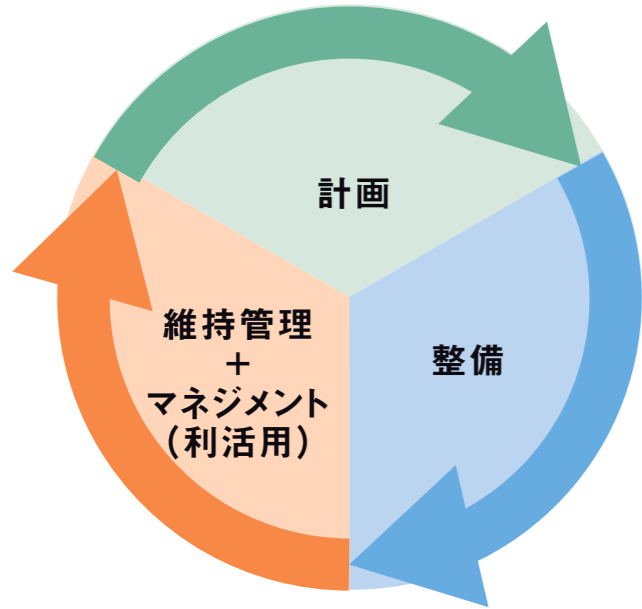
## 事務所一覧

■事務所・管理所42カ所 (道路メンテナンスセンター含)  
■出張所89カ所

- 青森県**
  - 1 青森港湾事務所
  - 2 青森河川国道事務所
  - 3 岩木川ダム統合管理事務所
  - 4 高瀬川河川事務所
  - 5 八戸港湾・空港整備事務所
- 岩手県**
  - 6 北上川ダム統合管理事務所
  - 7 岩手河川国道事務所
  - 8 盛岡営繕事務所
  - 9 三陸国道事務所
  - 10 釜石港湾事務所
  - 11 南三陸沿岸国道事務所
- 宮城県**
  - 12 東北地方整備局 (本局)
  - 13 鳴子ダム管理所
  - 14 鳴瀬川総合開発工事事務所
  - 15 北上川下流河川事務所
  - 16 仙台港湾空港技術調査事務所
  - 17 東北技術事務所
  - 18 東北道路メンテナンスセンター
  - 19 塩釜港湾・空港整備事務所
  - 20 仙台河川国道事務所
  - 21 釜房ダム管理所
  - 22 東北国営公園事務所
  - 23 宮城南部復興事務所
  - 24 七ヶ宿ダム管理所
- 秋田県**
  - 25 能代河川国道事務所
  - 26 秋田港湾事務所
  - 27 秋田河川国道事務所
  - 28 玉川ダム管理所
  - 29 鳥海ダム工事事務所
  - 30 湯沢河川国道事務所
  - 31 成瀬ダム工事事務所
- 山形県**
  - 32 酒田河川国道事務所
  - 33 酒田港湾事務所
  - 34 新庄河川事務所
  - 35 月山ダム管理所
  - 36 最上川ダム統合管理事務所
  - 37 山形河川国道事務所
- 福島県**
  - 38 摺上川ダム管理所
  - 39 福島河川国道事務所
  - 40 三春ダム管理所
  - 41 郡山国道事務所
  - 42 磐城国道事務所
  - 43 小名浜港湾事務所

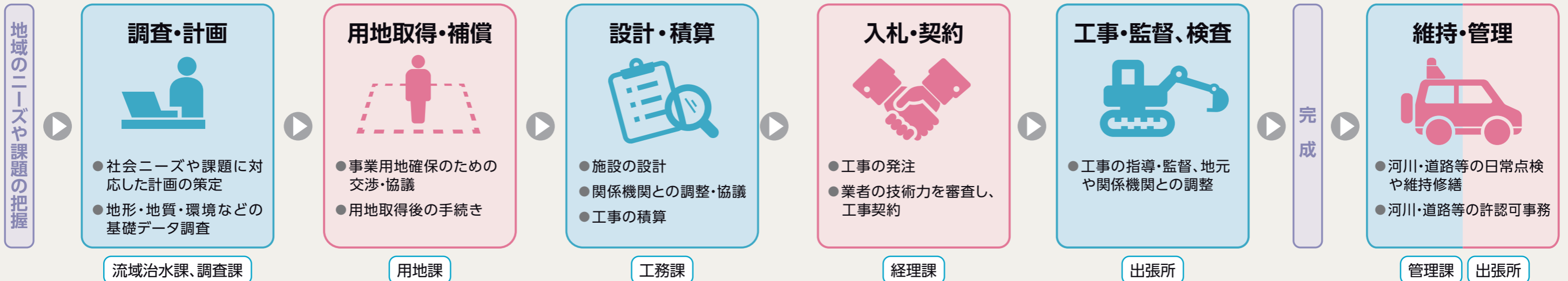
# 仕事の流れ

インフラの計画・整備・維持管理  
+マネジメントを通じて  
東北の未来を作る



## 仕事の流れと担当

技術系 (Blue) 事務系 (Pink)



# 若手職員の1日

## 仕事内容とやりがいは?

人事課人事係では、主に職員の人事異動に係る手続きや採用活動を行っています。採用手続きをした皆さんを入省式で見たときには、採用活動を成し遂げたという安心感と大きな達成感がありました。



総務部人事課(港湾空港関係)  
**元木 未来** (平成31年度入省)

## 入省を目指す学生にメッセージ

東北地方整備局の魅力は、自分が携わった事業が形になって残り、地域の方々に利用していただけるという実感を得られるという点だと思います。東北の日常生活を支える仕事を一緒にできることを楽しみにしています。

## Myスケジュール ある日の1日

- 9:00 出勤 徒歩で通勤します!
- 9:15 始業 メールチェックと本日のスケジュール確認
- 10:00 人事情報管理 内部システムに入力し管理
- 12:00 昼食 食堂で食べることが多いです!
- 13:00 WEB業務説明会の開催 就活生に向けて説明
- 17:00 資料整理・翌日のスケジュール確認
- 18:00 退庁

## 仕事内容とやりがいは?

私は現在、新しい高速道路をつくるための工事の発注業務を行っています。事務所で過ごすことが多く、工事発注に必要な資料の作成や打合せなどをしています。時には工事実施状況の把握をするために現場に出ることもあります。自分が育ってきた地域をより豊かにするものを最前線で携わっていることにとてもやりがいを感じています。



酒田河川国道事務所 工務第二課  
**伊藤 秀** (令和4年度入省)

## 入省を目指す学生にメッセージ

入省して、慣れないこと、大変なこともあるかもしれませんが。でもきっと仲間が助けてくれます。苦労した分、やりがいも多いはず。みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。がんばってください!

## Myスケジュール ある日の1日

- 8:15 出勤
- 8:30 始業 メールチェック、スケジュールの確認
- 10:00 資料作成 発注手続きに必要な書類の作成
- 12:00 昼食 いつもはお弁当を持参。たまに同期と食べに行くことも
- 13:00 現場監督職員との打合せ 工事進捗の確認と施工内容の変更について打合せ
- 15:00 発注資料作成 工事の設計書の作成とチェック
- 17:00 資料整理・スケジュール確認
- 17:15 退庁

整備局の仕事

# 河川

## 激甚化・頻発化する水害から 安全・安心を支え、 東北の生活・経済の基盤をつくる

一関遊水地(岩手県一関市)

### 堤防整備



岩木川引堤事業(青森県北津軽郡鶴田町)

### ダム事業



鳥海ダム建設事業(秋田県由利本荘市)

### 砂防事業



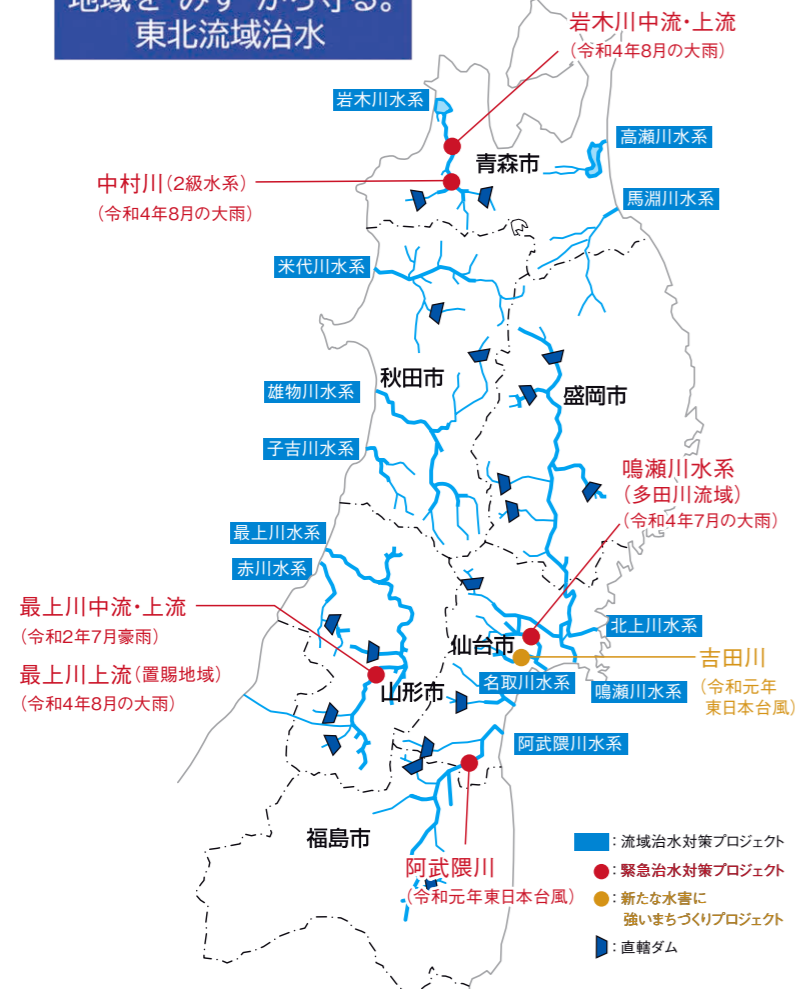
地藏原堰堤(福島県福島市)

### 維持管理



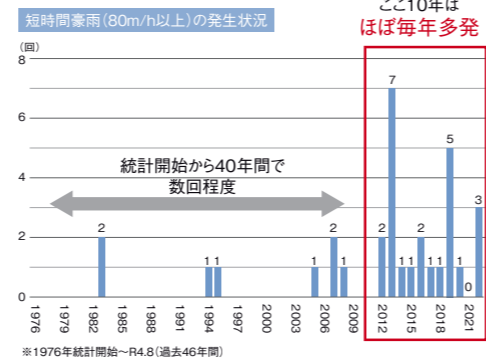
河川堤防草刈状況(山形県最上郡鮭川村)

地域を“みず”から守る。  
東北流域治水



column

### いまや東北も「豪雨地帯」に



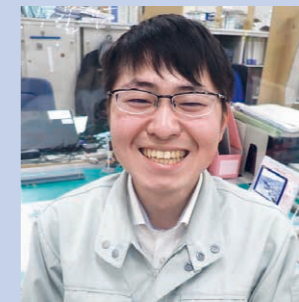
### 気候変動を踏まえた新たな考え方「流域治水」



### かわまちづくり



かわまちてらす閑上(宮城県名取市)



### ダム建設プロジェクト に携わって

成瀬ダム工事事務所 工務課  
(現:成瀬ダム工事事務所 工務課)  
**工藤 陸**  
(令和2年度入省)

私は、成瀬ダム工事事務所に採用されて、成瀬ダム建設に関する設計・積算を担当しています。採用された直後は、仕事の進め方や専門用語が分からず不安な毎日でしたが、上司や関係者の方々から熱い指導を受け、自分の技術力を磨く機会が非常に多く、成長することができ、やりがいを感じています。

みなさんが仲間の一員として一緒に働き、インフラ施設を造りあげていくことを楽しみにしています。

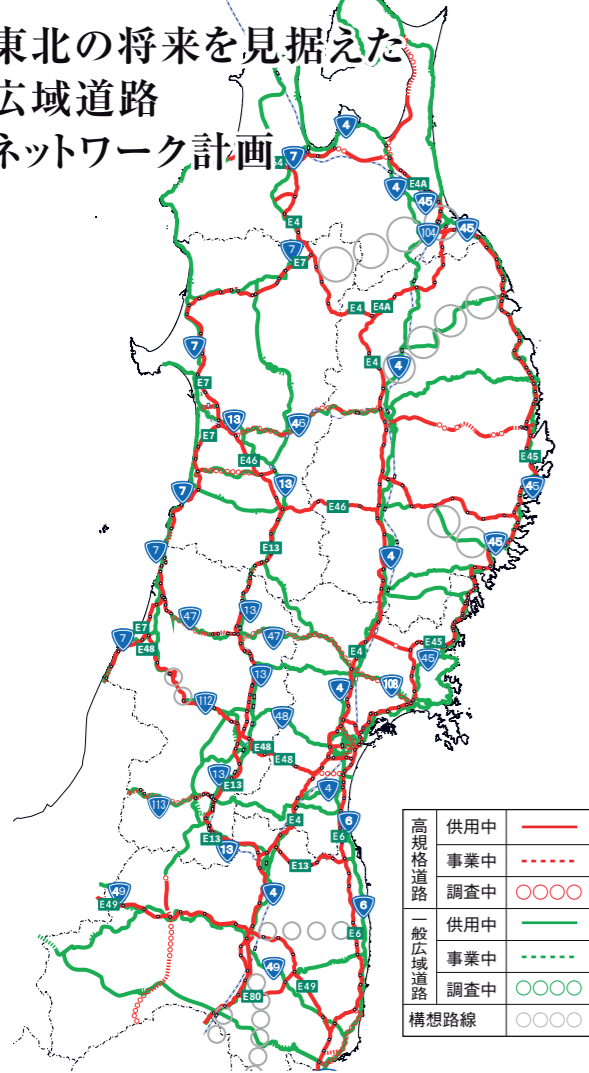
整備局の仕事  
**道路**



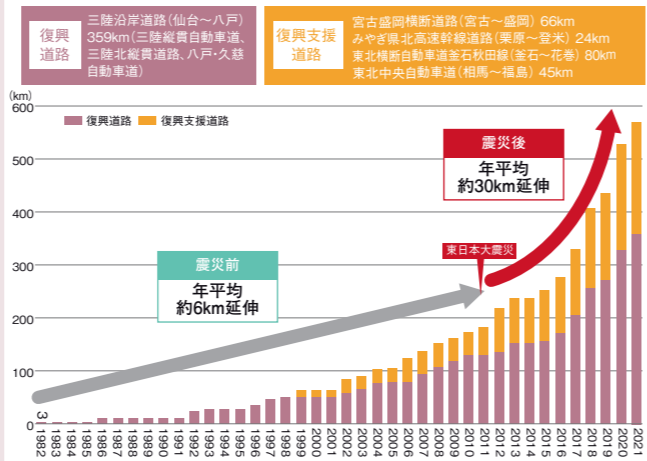
広大な東北の  
人流・物流を力強くつなぐ

三陸沿岸道路気仙沼湾横断橋(宮城県気仙沼市)

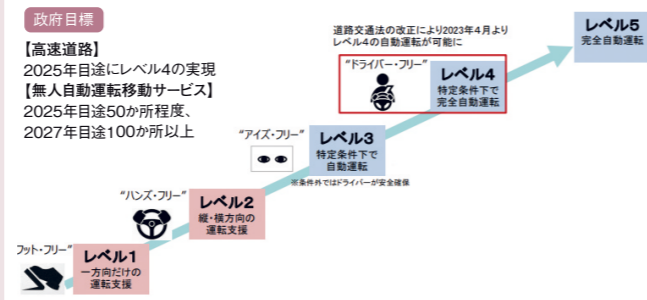
東北の将来を見据えた  
広域道路  
ネットワーク計画



震災から10年で  
「復興道路・復興支援道路」全線開通



着実に進展する「自動運転」



高速道路ネットワーク



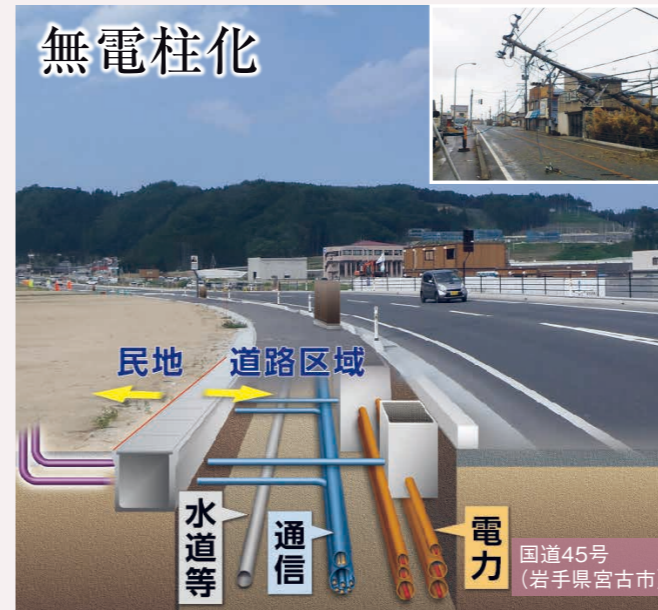
日本海沿岸東北自動車道(山形県飽海郡遊佐町)

交通安全対策



ゾーン30プラス(青森県三戸郡田子町)

無電柱化



国道45号(岩手県宮古市)

維持管理



トンネル点検(画像計測)(山形県最上郡金山町~真室川町)

道の駅



道の駅ふたつ(秋田県能代市)

快適で安全安心に利用できる道路をつくる



仙台河川国道事務所 調査第二課  
(現:岩手河川国道事務所  
二戸国道維持出張所)

西塚 萌(平成29年度入省)

調査第二課では、宮城県内の道路が持つ課題を調査し、その課題を解決するための新しい道路の計画や、整備後の効果の検討等を行っています。

道路は、日常生活での移動だけでなく、物資の輸送や災害時の避難等にも利用される重要な社会基盤です。その道路をより良く計画・整備していくことは、将来地域の方々安全で快適に過ごせる生活をつくっていくことだと私は考えています。

これを読まれている皆さんと一緒に、東北に住む方々の未来の生活をつくる仕事をできる日を楽しみにしています。

整備局の仕事  
港湾空港



国際競争力強化のための  
物流ネットワーク・交流拠点機能を確保

仙台塩釜港(宮城県仙台市)

国際物流ターミナル整備



能代港(秋田県能代市)

耐震強化岸壁整備



仙台塩釜港(宮城県仙台市)

防波堤整備



久慈港(岩手県久慈市)

空港整備



仙台空港(宮城県名取市、岩沼市)

暮らしを支える東北の港湾



本州と北海道の結節点  
～フェリー輸送



洋上風力発電設備建設拠点  
(基地港湾)



クルーズ客船受入拠点



安全・安心を確保  
～湾口防波堤



コンテナ輸送拠点

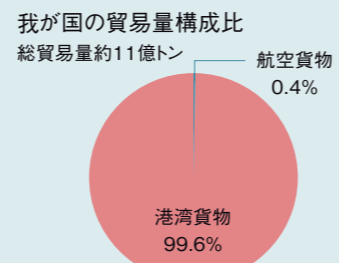


エネルギー供給拠点

column

島国である日本は、暮らしに必要な物資の多くを輸入に頼っています。原油などのエネルギー、肉などの食料品、電化製品等、海外との貿易量の99.6%は港湾を利用した船による海上輸送です。港湾は私たちの暮らしに直結しています。

一方で、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みとして洋上風力発電導入促進に向けた基地港湾整備を進めています。さらに、激甚化する災害への備え、東日本大震災の経験を踏まえた防災力の強化、みなとを活用した地域の賑わい拠点形成など、求められるニーズは多様化しています。



出典: 港湾統計(2020年)

みなとオアシス



小名浜港(福島県いわき市)



地域の未来を支える、安全なみなとづくりを

八戸港湾・空港整備事務所  
工務課

雷 竣哉(令和3年度入省)

八戸港を利用する大型貨物船などが港内を安全に航行するための航路・泊地整備事業に携わっています。私が所属する工務課では、事業の実施計画策定や事業を円滑に進めるための関係機関調整のほか、整備する港湾施設的设计など、幅広い業務を担当しています。携わった施設が未来にわたって地域を支えていくと思うとやりがいを感じます。

港は地域の産業、物流、人流の拠点となる大切な社会基盤です。港の整備を通じて東北を支えるために、みなさんと共に働ける日を心待ちにしております。

整備局の仕事  
**機 械**

**インフラの要  
機械技術で地域の未来と命を守る**

整備局の仕事  
**情報通信・電気**

**活動の生命線 災害時にも強い  
独自の通信ネットワーク**

巨大インフラを起動させるここにしかない機械



ダムゲート設備



水門ゲート設備



トンネルジェットファン

東北地方整備局が保有する機械ラインナップ



河川パトロールカー

草刈機

路面清掃車

応急組立橋

凍結防止剤散布車

雪庇処理車

ロータリ除雪車

除雪トラック

対策本部車

照明車

分解対応型バックホウ

橋梁点検車



**機械で地域の暮らしを支える**

山形河川国道事務所 防災課  
**土田 嘉惟斗** (令和3年度入省)

私が所属する防災対策係は、水門や排水ポンプ設備、一般国道などのトンネル換気・消火設備や消融雪設備、除雪機械、災害対策用機械などの管理・運営を行っています。これらの設備、機械は地域の皆さんの安心安全な生活に欠かせないものです。日々の業務を通して仕事の流れや知識を身につけることができ、自分が携わった設備が運用され、地域の役に立っていくと考えると、とてもやりがいがある仕事だと思います。

ぜひ、一緒に人の役に立つ仕事をしてみませんか。入省お待ちしております。

インフラをつなぐ情報通信ネットワーク



私たちの暮らし、こんなところに「情報通信技術」。

**情報収集** CCTVカメラ  
交通量観測装置  
レーダー雨雪量計  
水位計・雨量計

**通信** 光ファイバ回線  
多重無線回線

**情報提供** 情報表示板  
非常警報装置

東北地方整備局が保有する情報通信・電気設備



レーダー雨雪量計

施設管理設備

光ケーブル配線作業

情報表示板

衛星通信車

Car-SAT

Ku-SAT

小水力発電設備点検



**電気通信技術で地域を守る**

三陸国道事務所 交通対策課  
(現:能代河川国道事務所 工務第二課)  
**小松田 光哉** (令和2年度入省)

私が所属する電気通信係では、電気通信設備や、これらを繋ぐ高速光ネットワークの整備・維持管理を行っています。多種多様な設備があるので、覚えることは沢山ありますが、どの設備も道路利用者の安全を守るために必要であり、その必要性を感じながら仕事ができるので、とてもやりがいがあります。

また、工事監督などで実際に現場に行き、そこで得た知識を次の現場や業務に活かすことができるので、デスクワークだけではないところがこの仕事の魅力だと思います。

皆様と一緒に働ける日をお待ちしています。



整備局の仕事  
公園・都市・住宅

東北のまちづくり・  
住まいづくりを支援

国営みちのく杜の湖畔公園(宮城県柴田郡川崎町)

整備局の仕事  
営繕  
(建築×電気×機械)

魅力ある官庁施設を  
めざして

鶴岡第2地方合同庁舎(山形県鶴岡市)



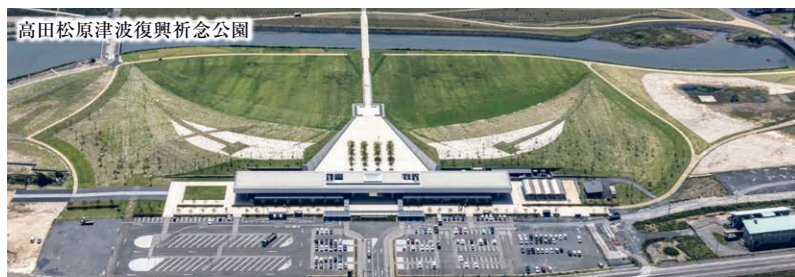
木伏緑地(岩手県盛岡市)  
Park-PFIを活用した公園整備への支援



酒田駅前地区再開発(山形県酒田市)  
市街地再開発への支援



福島復興再生拠点整備事業(福島県大熊町)  
復興拠点となる市街地形成への支援



私は、公園・下水道分野において自治体が進める「まちづくり」を交付金制度などを通じ支援を行っています。各県、市町村の職員の皆様と一緒に東北の安心・安全で快適なまちづくり・住まいづくりを提供する業務にやりがいを感じています。

入省当時は何も分からない状態で不安だらけでしたが、上司や周りの方が優しく丁寧に仕事を教えてくださるので今では楽しく仕事できています。また、職場でのコミュニケーションも多く、働きやすい環境なのでぜひ私たちと一緒に働きましょう。



米代東部森林管理署上小阿仁支署(秋田県北秋田郡上小阿仁村)

木の温もりあふれる  
明るい空間づくり



事務室 階段ホール



石巻港湾合同庁舎(宮城県石巻市)

津波・省エネルギー対策

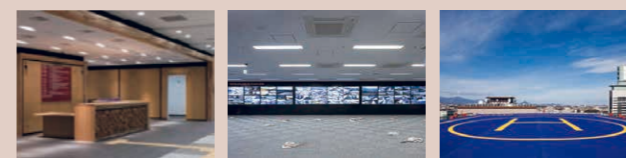


屋外避難階段 避難階段への案内サイン 津波避難ビルサイン



仙台合同庁舎B棟(宮城県仙台市)

防災拠点としての業務継続性の確保



エントランスホール 災害対策室 災害対策用ヘリポート



官庁施設の「ものづくり」における設計・積算を行っています。多くの人の目に触れる官庁施設を創ることは、責任を感じると共にとてもやりがいのある魅力的な仕事です。

先輩職員の厚いサポートや各種研修等も充実しており、働きやすさを実感できる職場です。また、東北各地にわたって活躍できることも、この仕事の魅力のひとつです。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

整備局のミッション  
災害対応

東北各地の自然災害へ  
TEC-FORCEが被災自治体を支援

TEC-FORCEとは

大規模な自然災害時に、被害状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧などに取り組み、地方公共団体を支援。

近年の東北地方の豪雨災害



令和4年8月の大雨による出水  
青森県鯉ヶ沢町 中里川(国管理)



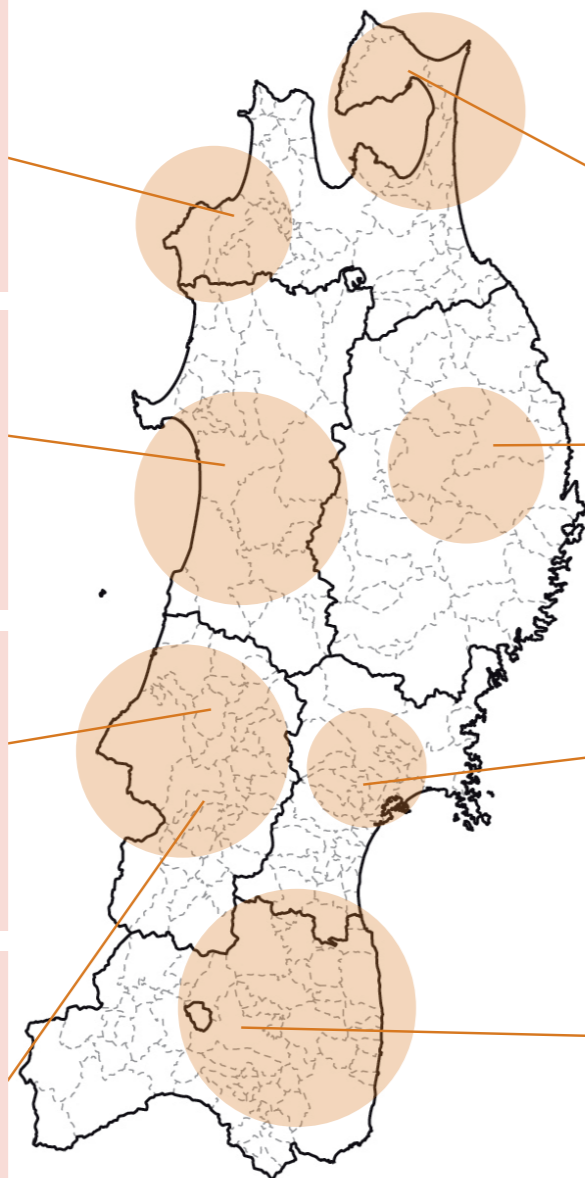
平成29年7月梅雨前線による豪雨  
秋田県秋田市 雄物川(国管理)



令和2年7月豪雨  
山形県戸沢村 最上川(国管理)



令和4年8月の大雨による出水  
山形県大江町 最上川(国管理)



令和3年8月温帯低気圧による豪雨  
青森県むつ市 小赤川(国管理)



平成28年8月台風第10号  
岩手県岩泉町 小本川(国管理)



平成27年9月関東・東北豪雨  
宮城県大和町 吉田川(国管理)



令和元年10月台風第19号(東日本台風)  
福島県郡山市 阿武隈川(国管理)



防災ヘリにより迅速に上空調査

平成29年7月梅雨前線による豪雨



立入困難箇所はドローンが活躍

令和2年7月豪雨



TEC-FORCE隊員が被災状況を現地調査

平成28年8月台風第10号



陸路が寸断し孤立した自治体を支援(業務艇の派遣)

令和3年8月温帯低気圧による豪雨



早期復旧のために自治体支援(路面清掃車の派遣)

令和元年10月台風第19号(東日本台風)



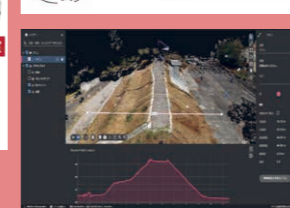
国の技術力を活かした災害復旧支援(権限代行)

令和4年8月の大雨による出水

「TECアプリ」で調査活動を効率化



▲位置情報とアプリ入力でリアルタイムに活動報告



▲スマホカメラを用いて現地で3次元データ作成



TEC-FORCEの  
一員となって

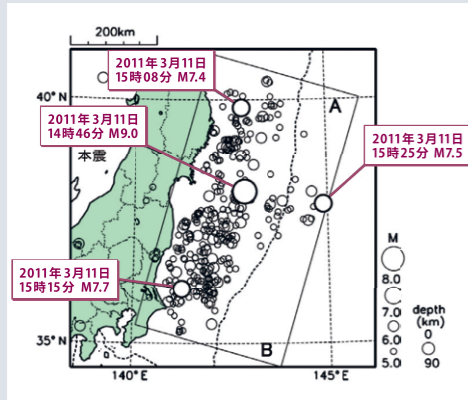
企画部企画課  
南雲 佳純  
(令和2年度入省)

令和4年8月大雨で被災した青森県中泊町にTEC-FORCEの一員として派遣されました。入省3年目で初めての派遣であり不安でしたが、頼れるベテラン職員にご指導いただき、地域に貢献できたと感じています。活動を通じて東北地方整備局の技術力・自治体からの信頼感の高さを感じました。

整備局のミッション  
震災伝承

「千年に一度」と言われる大災害を  
後世に伝え将来の災害に備える

3月11日(金) 14時46分  
巨大地震  
発生。



東日本太平洋沿岸  
巨大津波  
襲来。



マグニチュード **9.0**  
最大震度 **7**  
本震から **40分**で**4回**の  
M7以上の地震が断続的に発生  
M5以上の余震は1ヶ月間で  
**400回以上**



河川・海岸堤防、  
決壊、流失。



港湾機能  
停止。



橋桁流失、  
道路崩壊。



37分後、  
緊急発進。



捜索のため、  
24時間態勢で  
緊急排水。



被災自治体に、  
通信機器を  
配備。



ポンプ車投入、  
排水量500万<sup>3</sup>m。



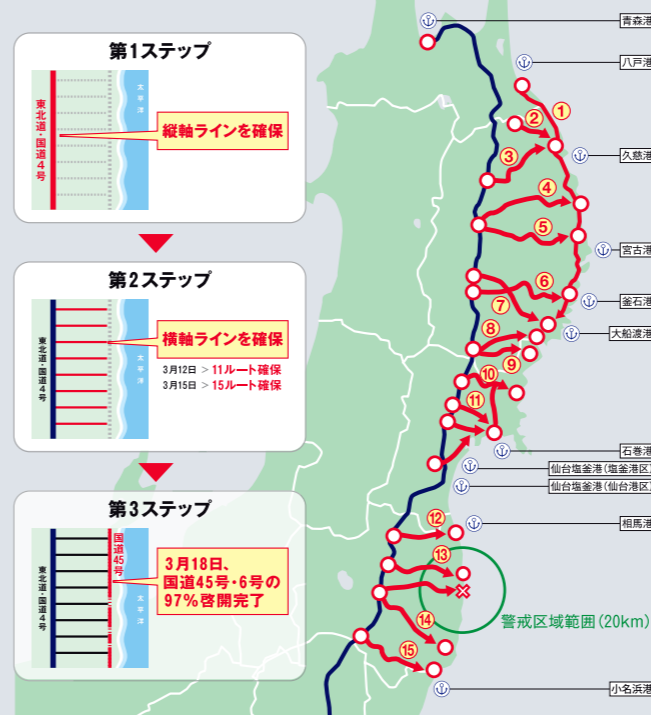
4県31市町村へ  
派遣。



23日までに主要10港  
接岸可能



「くしの歯作戦」、  
決行。



震災伝承は使命  
教訓がいのちを救う  
「3.11伝承ロード」の形成



整備局のミッション

# インフラDX

(デジタル・トランスフォーメーション)

## デジタルの力で、 建設業全体の働き方を変革

成瀬ダム(秋田県雄勝郡東成瀬村)

### DX 推進に向けた3つの着目点と 変革 (Transformation) のための4つの挑戦

脱! 既成概念

脱! 場所

脱! ペーパー

Challenge 1

非接触・リモート型の  
働き方への転換

Challenge 2

新技術の活用促進

Challenge 3

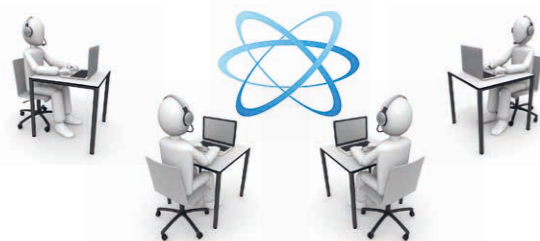
3次元データの  
利活用促進

Challenge 4

デジタル人材の  
育成・環境整備

Challenge 1 『離れた空間をデジタルで共有』

～対面主義にとらわれない建設現場やオフィスの働き方を推進～



Challenge 2 『誰でもすぐに現場で活躍』

～新技術の活用を促進し、建設施工やインフラメンテナンスの現場を変革～



Challenge 3 『オフィスに現場を再現』

～3次元データ活用(可視化や自動化)により、受発注者双方の働き方を変革～



Challenge 4 『ワンチームでDXを推進』

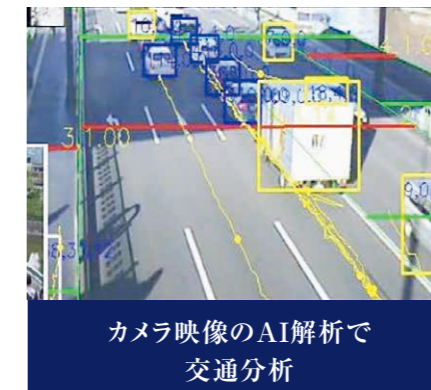
～組織・個人が発想を大転換(一致団結しデジタル変革実現)～



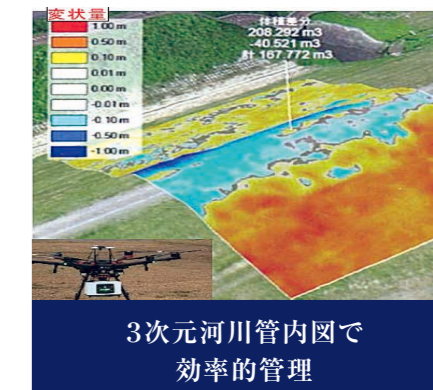
## 東北地方整備局のDX実例



都市部の道路立体化工事を  
3次元空間でシミュレート



カメラ映像のAI解析で  
交通分析



3次元河川管内図で  
効率的な管理



ダム設計段階から  
3次元データを活用



除雪グレーダの職人技を  
自動制御化へ



オフィスから工事現場を  
WEB検査

### デジタルに対応できる人材育成の拠点 「東北インフラDX人材育成センター」



VR技術/ DX体験スペース

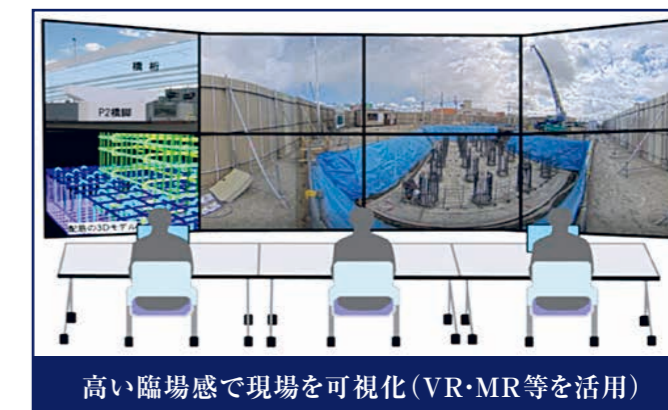


除雪機械運転シミュレータ体験

### DXを実践・先導する拠点 「東北インフラDXルーム」



災害支援や現場連携機能を有する



高い臨場感で現場を可視化(VR・MR等を活用)

整備局のミッション

# インフラを きっかけとした 地域活性化



鳴子ダムライトアップ(宮城県大崎市)



## インフラ ツーリズム

インフラが持つ観光資源としての魅力を地域と連携して引き出す



国道45号松島町交通社会実験(宮城県宮城郡松島町)



## 道路空間利活用

ほこみち

人中心の賑わい空間など多様なニーズに応じて、「歩きたくなる」「滞在したくなる」みちへ



盛岡地区かわまちづくり(岩手県盛岡市)



石巻地区かわまちづくり(宮城県石巻市)



## かわまちづくり

かわまち

水辺が持つ「かわ」と「まち」の一体的な賑わいを創出



あいら伊達な道の駅(宮城県大崎市)



道の駅国見あつかりの郷(福島県伊達郡国見町)



道の駅しちのへ(青森県上北郡七戸町)



## 進化する道の駅

休憩施設や観光目的地として親しまれている道の駅が、さらに「防災拠点化」や「地域センター化」



水辺で乾杯in隈畔(福島県福島市)



## ミズベリング

水辺+RING(輪)  
水辺+R(リノベーション)+ING(進行形)

水辺を愛する人が、新しい水辺の活用の可能性を切り開くムーブメント



バスタ新宿



神戸三宮駅交通ターミナル整備



品川駅西口基盤整備



## バスタプロジェクト

多様な交通モードがつながる集約型の公共交通ターミナルを官民連携で整備

整備局のミッション

# 未来社会に向けた挑戦

## 5つの未来像

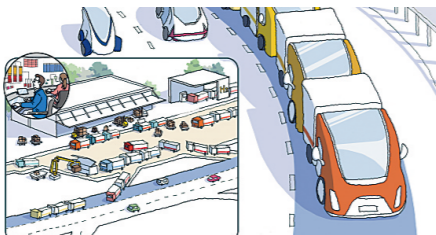
- ①通勤・帰宅ラッシュが消滅
- ②公園のような道路に人が溢れる
- ③人・モノの移動が自動化・無人化
- ④店舗（サービス）の移動でまちが時々刻々と変化
- ⑤「被災する道路」から「救援する道路」に変化

2040年、  
道路の景色が変わる  
～人々の幸せにつながる道路～

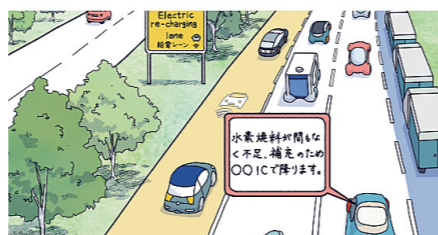
### 描く未来の姿



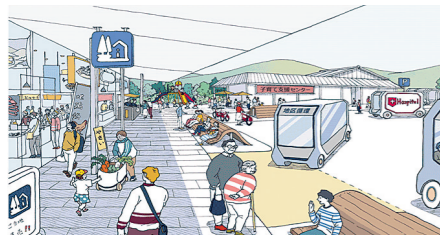
人中心の空間として再生した、まちのメインストリート



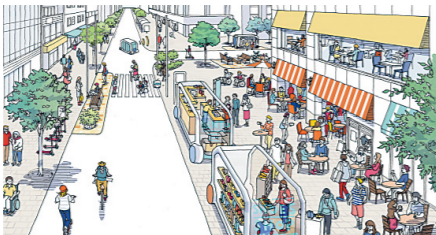
自動運転トラックや隊列走行の専用道路とそれに直結する連結・解除拠点



電気自動車や燃料電池車のための非接触給電レーンや水素ステーション



自動運転サービス拠点や子育て応援施設等、あらゆる世代の暮らしを支える道の駅



曜日や時間帯に応じて道路空間の使い方が変わる路側マネジメント



道路清掃、落下物回収等の維持管理作業を自動化

### 始まる未来への取組み



自動運転の社会実装 全国第1号（道の駅「かみこあに」を拠点）



賑わい・モビリティ・物流が共存する道路空間の社会実験



ドローンによる橋梁点検

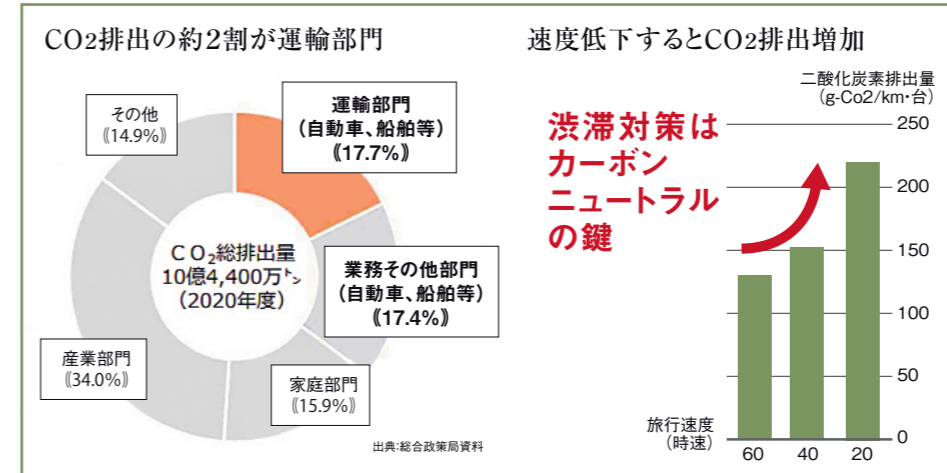
整備局のミッション

# GX

（グリーン・トランスフォーメーション）

クリーンエネルギー普及の基盤を創り、  
カーボンニュートラル実現へ

### CO2の減少は渋滞の解消が鍵



### 道の駅を拠点にEV充電設備を普及



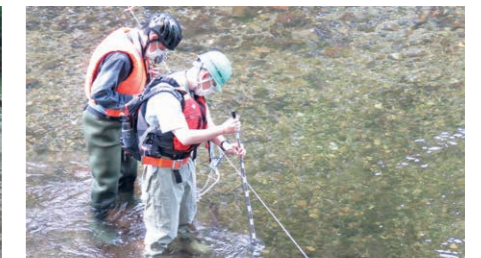
### 自然環境との共生へ



園児による稚魚放流



小学生による水生生物調査



流域水質調査



猛禽類調査(オジロワシ)

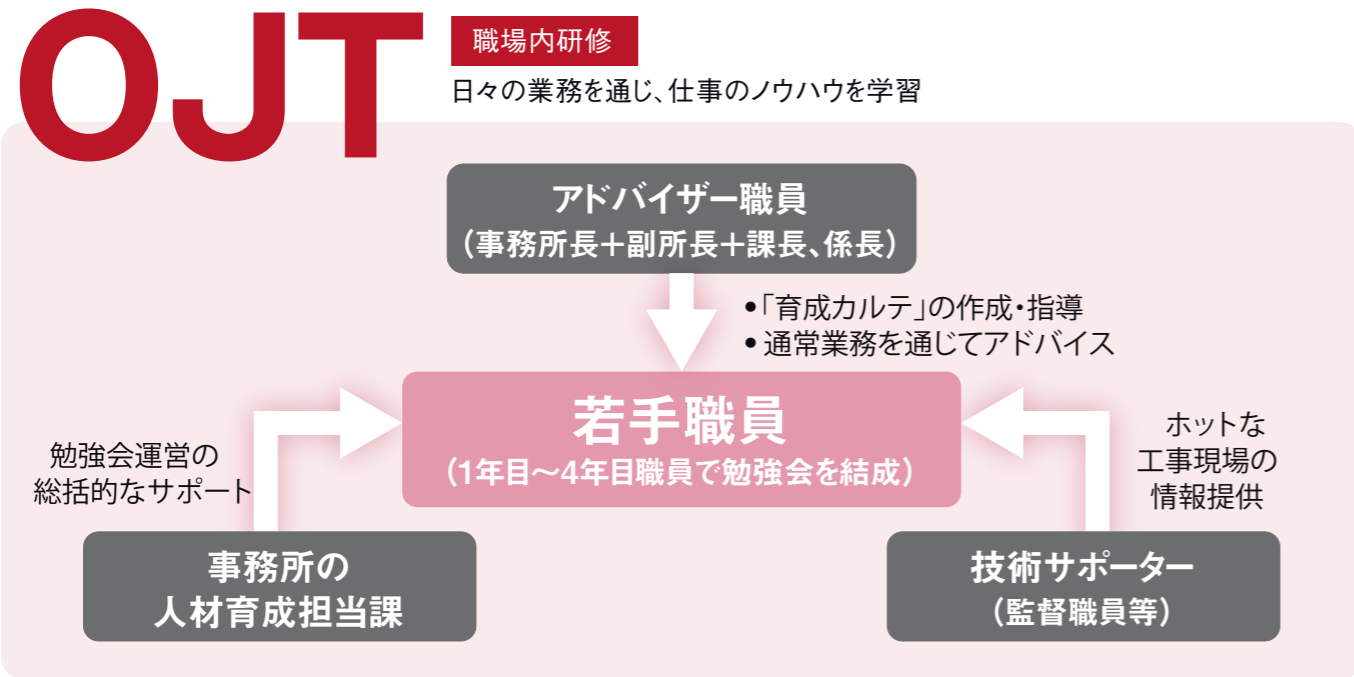


植物移植



魚類移植

# 人材育成(若手職員育成プログラム)



北上川下流河川事務所  
調査課  
**古山 茉実**  
(令和2年入省)

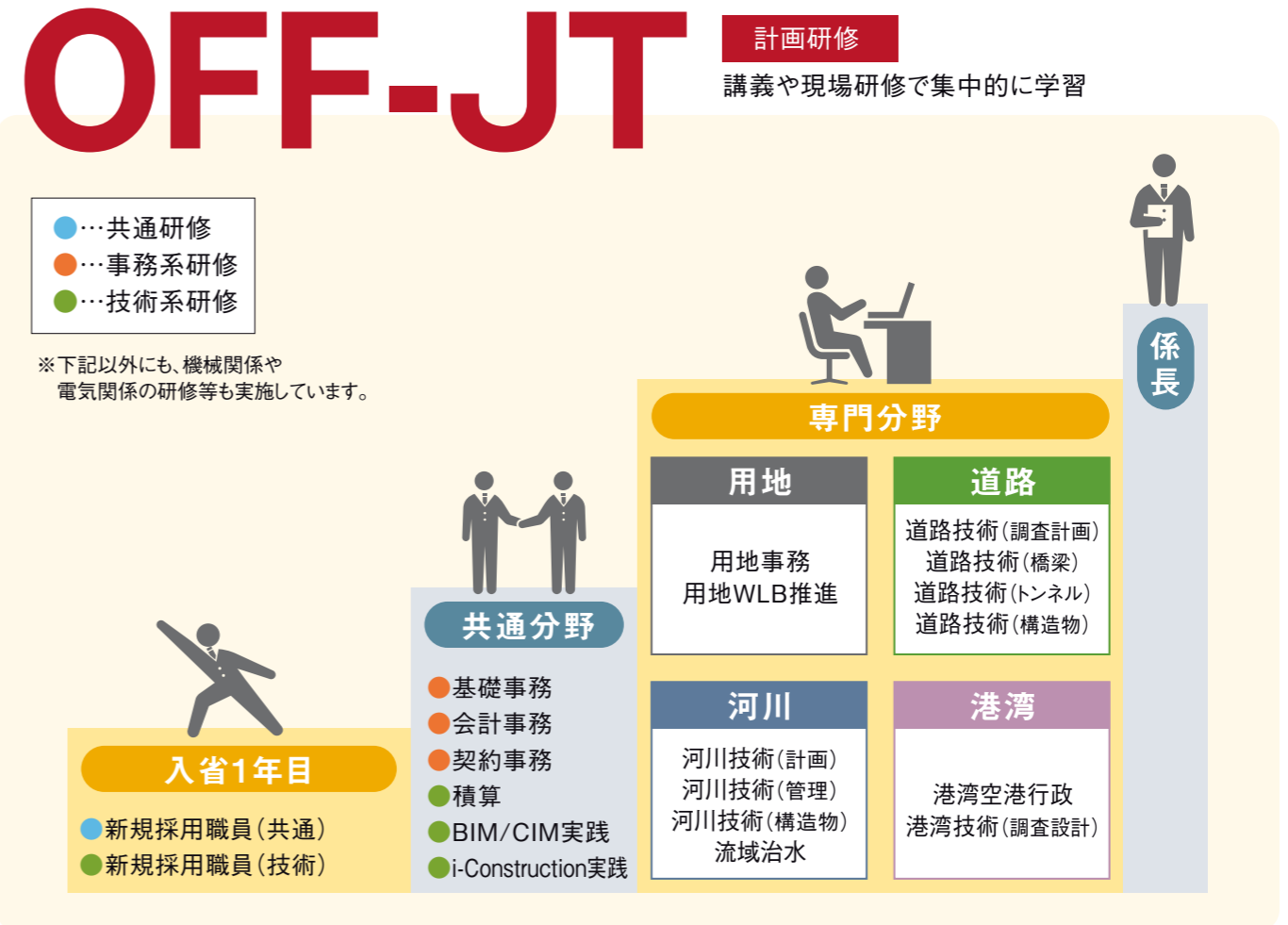
## 職員からメッセージ

他事務所と合同で開催した現場見学会が印象に残っています。日頃携わっている河川事業の外、道路事業や砂防事業の現場を見ることができ、様々な事業についての知識習得や共に働く仲間である同世代職員との交流の場にもなりました。

日頃の業務では学ぶ機会が少ない専門的な知識や新技術の活用について学ぶことができ、自身のスキルアップにつなげる事ができました。また、若手職員が説明者となり、自ら学び・考える事で、わかりやすい資料作成や説明の仕方を身につけるいい機会となりました。



# 人材育成(研修)



## 重点的なテーマの研修例

### インフラDXの浸透・定着化



【インフラDX研修(技術系)】 【BIM/CIM実践研修】

### 防災・危機管理向上のための実践



【災害・危機管理セミナー(防災)】

### 更なるスキルアップを目指して！ 国土交通大学校



希望により東京都にある国土交通大学校で行われているより高度な研修を受講することができます。全国各地の研修生とつながりを持つことができます。



### 若手職員の積算能力向上など 基礎的技術力の習得



【基礎技術講習会】 【積算セミナー】

### 海外業務への理解促進



【現場技術セミナー】 【コミュニケーション技術研修】

若手ボイス  
**VOICE**

設問1 東北地方整備局を選んだ理由を教えてください!

設問2 入省を考えている後輩にメッセージをお願いします!



1 説明会などで実際に働く職員の方々から魅力を聞いて営業の仕事に携わりたいと考えるようになりました。

2 ガチガチに緊張していた私をも温かく迎えてくれるような懐の深い職場です。ぜひ一緒に働きましょう!

1 地元東北でスケールの大きい業務に携われ、同期・上司をはじめとしてたくさんの人と出会えることです!

2 様々な人との出会いが多く、自分自身が成長する糧となっていきます。ぜひ一緒に働きましょう!



1 生まれ育った東北に貢献したいと思ったからです。

2 仕事も仕事以外も楽しいことがいっぱいあります!一緒に楽しみましょう!



1 説明会で職場の雰囲気や仕事内容を知り、東北のインフラ整備に携わりたいと思ったからです。

2 東北のいろんな地域に異動でき、東北の魅力を発見できる場所の魅力のひとつです!



1 震災を経験して、より多くの方が安心して暮らせる国づくりをしたいと思ったからです。

2 休暇を取得しやすく働きやすい職場だと思います。一緒に働ける日を楽しみにしています。

1 生活に欠かせない道路事業に携わり、出身である東北の力になりたいと思い入省しました。

2 東北地方の国民の生活を支える重要な仕事でやりがいを感じますので、是非皆さん一緒にがんばりましょう。



1 国交省HPでTEC-FORCEを知り、災害発生時に直接国民のために働きたいと思い入省を決めました!

2 秋ともし開通できた新道路誰より先に通れる特権良き所を短歌にしました。入省待ってます。

1 業務の大きさと幅広さに魅力を感じ入省を決めました。職場の雰囲気の良さも決め手です!

2 職場の風通しが良く、毎日楽しく仕事をすることが出来ます。ぜひ東北地方整備局と一緒に働きましょう!



1 沢山の人の役に立つ仕事や規模の大きな仕事に携わりたいと思ったからです!

2 規模が大きい分責任も大きいですが、すぐ達成感があり、完成した橋やトンネルを実際に見ると感動します。ぜひ一緒に働きましょう!

1 地元が被災した際、国に復旧対応していただき、私も防災や震災復興に貢献したいと思い、入省しました。

2 国の大規模な工事に携われる、やりがいのある仕事です。自身の成長にも繋がると思うのでおすすめです。



1 人々の暮らしを守るといっても大きなスケール、多様な知識を持つ多くの職員との交流を広げられる可能性に魅力を感じたから!

2 責任は重大だけど、身につくスキルはたくさんあるよ!

1 国を支える大規模なインフラ整備に携わり、東北地方の活性化に貢献したいと思ったからです!

2 職場の雰囲気がとても良く、成長できる毎日をご過ごせます!皆様と一緒に働ける日を楽しみにしております!



1 異動を機に、各地のおいしいものを探しに行きたいからです!

2 たくさんの業務を通して日々成長を感じます。若手職員や女性職員が多く、働きやすい環境です!

1 スケールの大きいインフラ整備に携われること、年の近い職員が多く、小さいことでも相談しあえる環境に魅力を感じたからです!

2 基本は週休2日が確保されているので、仕事とプライベートのメリハリがちゃんとつけられる職場です。一緒に楽しく働けることを楽しみにしています!

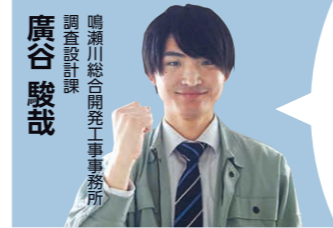


1 生まれ育った東北のインフラ施設を整備して、地域の安全・安心した生活を守りたいと思ったから。

2 休日は周りの先輩・同僚と楽しく運動する機会があり、気軽に相談できる、明るい職場です。

1 生まれ育ち大好きな東北のみさんの想いに触れながら「大きな仕事に携わりたい」と一念発起しました。

2 次世代に繋ぐ仕事など、活躍の場が多数あります。地域発展のために一緒に働ける日を楽しみにしています。



1 東北に貢献することができ、転勤で多くの人と出会うことができたと思ったからです。

2 お堅いイメージがあると思いますが、全く違います。職場は温もりだらけです。

1 国が行う大規模かつ重要な事業に携わり、東北に住む方々を災害から守ることに貢献できると思ったからです。

2 気軽に相談できて、良い雰囲気で働ける職場です。ぜひ一緒に働きましょう!!



1 大きな仕事に携わることができ、生まれ育った東北の発展に貢献できると考えたからです。

2 頼りになる先輩方がたくさんいる楽しい職場だと思います!一緒に成長しながら働いてみませんか?

1 東北に住む人々が安心して暮らすことのできる環境を整備したいと考え、志望しました。

2 職場の雰囲気の良さが魅力のひとつであり、実際に整備局の雰囲気を体験していただけたら嬉しいです。



1 東日本大震災を経験し、復興の様子を間近で見てきたので自分も同じような仕事をやりたいと考えたからです。

2 風通しもよく相談しやすい職場となっております。皆さんと一緒に働ける日を心からお待ちしております。

1 国の組織として規模の大きな仕事ができ、東北地方の人々の生活を支えることに携われると思ったから。

2 携わる仕事一つひとつが、東北地方を支えていることにやりがいを感じています。ぜひ一緒に働きましょう。



1 私は川などの自然が好きで、誰もが災害を気にせずに自然と共に暮らせるような社会に貢献したかったためです。

2 国土交通省の事業は規模が大きいので、やりがいもとても大きいです。

1 スケールの大きい仕事に携われることや災害時の活動を知り、あこがれを感じたからです!!

2 毎日新しい発見があり、公務員の堅いイメージはなく、明るく楽しい職場です。ぜひ検討してみてください!



1 インターンシップや現場見学会でお世話になり、ゼロから大きな事業を立ち上げる仕事に魅力を感じました。

2 つらい時期もありますが、頑張った分だけの達成感があります。その経験は自分を成長させる原動力です!

1 将来的に長く続けられる仕事をしたいと考え、規模が大きく幅広い仕事に携われるため入省を決めました。

2 仕事と趣味の時間との両立ができ、リフレッシュしやすい職場です。一緒に東北を盛り上げましょう!



1 事務所のインターンシップに参加した際に、河川事業について興味を持ったからです!

2 東北地方整備局では、様々な仕事に携わることができると思っています。ぜひ、一緒に働きましょう!

1 除雪機械や河川道路設備など、国が保有する特殊で様々な機械の維持管理に携わり、東北地方に貢献するため。

2 東北地方を最前線から支えられる、とても魅力的な職場です。皆様と仲間になれる時をお待ちしております。



1 規模の大きい業務内容や職員の雰囲気の良さに魅力を感じ、入省したいと思いました。

2 仕事も楽しいですし、休日も充実しているので、迷っている方はぜひ入省してください。

1 インフラ整備や災害対応など、沢山の人の身近なところで役に立てる仕事に魅力を感じたからです。

2 優しい先輩ばかりで働きやすい職場です。入省したら、東北のために一緒に頑張りたい!



1 生活していく上で大切な道路や河川の管理などの仕事をしているところに興味を持ちました。

2 周囲に相談しやすい職場環境です。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



# キャリアステップ 先輩職員からのメッセージ

※所属はインタビュー当時  
※職員の経歴は一部抜粋しています。

行政 平成 31 年度入省



総務部 人事課

## 佐藤 拓丸

自身が東日本大震災で被災していることから、東北の復興から発展の過程を一番近くで見続けられる職場であり、災害から人々を助ける側の存在になれる仕事であるという理由で入省しました。

現在は、各職員の給与・諸手当の認定等を担当しており、現場の最前線で働く職員がより快適に働ける環境作りをしています。

行政職(事務官)は、法律・通知等を駆使し、より安心安全で住みやすい東北を実現していく仕事だと思っています。

目的・志をお持ちの方であれば、必ずその期待に応えてくれる職場ですので、一緒に働ける日が来ることを待っています。



経歴  
平成31年度 河川部 水政課 入省  
令和3年度 総務部 人事課 係員

行政 平成 15 年度入省



仙台河川国道事務所  
用地第一課 係長

## 赤坂 志織

私は入省以来、用地取得業務に携わっています。境界立会や用地協議など地権者さんと顔を合わせる場面が多くあります。その中で地域の方々から直接「地域のためにありがとう」、「立派な堤防作ってね」などの言葉をかけて頂けるのは非常に嬉しく、仕事のモチベーションに繋がることにやりがいを感じます。

用地取得業務は多岐にわたる分野の知識が必要です。そのため、課内でも業務に対する考え方について度々意見交換が行われます。気軽に声を

上げやすく、困った時には必ず周りの先輩や、時には後輩が力になってくれる職場です。

私は3人の子育てをしながら働いています。今はフレックスやテレワーク制度もあり、WLBの拡充が図られています。やりがいのある仕事をしながらプライベートも充実させましょう!



経歴  
平成15年度 岩手河川国道事務所 用地第二課 入省  
平成19年度 仙台河川国道事務所 用地第二課 係員  
平成30年度 北上川下流河川事務所 用地第二課 係長  
令和4年度 仙台河川国道事務所 用地第一課 係長

行政 平成 4 年度入省

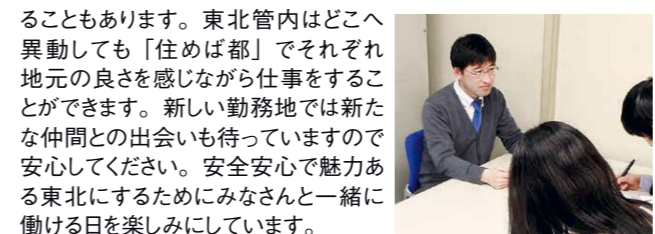


八戸港湾・空港整備事務所  
品質管理課 課長

## 佐々木 喜史

私は現在、八戸港湾・空港整備事務所です。予算管理や支払等の経理事務、工事・業務・物品役務等の契約事務を担当しています。なかでも契約事務は経済社会情勢の変化による制度改正が多いため事務手続の方法で悩むこともありますが、同僚や部下職員と意見交換しながら業務を進めています。限られた時間内で適切な対応が求められるため、日々責任をもって業務に望める環境にやりがいを感じています。

人事異動では転居を伴って異動することもあります。東北管内はどこへ異動しても「住めば都」でそれぞれ地元の良さを感じながら仕事をすることができます。新しい勤務地では新たな仲間との出会いも待っていますので安心してください。安全安心で魅力ある東北にするためにみなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



経歴  
平成4年度 宮古港工事事務所 庶務課 入省  
平成14年度 八戸港湾・空港整備事務所 第三建設管理官室 係長  
平成20年度 総務部 厚生課 係長  
平成30年度 総務部 人事課 専門官  
令和4年度 八戸港湾・空港整備事務所 品質管理課 課長

行政 昭和 58 年度入省



最上川ダム統合管理事務所  
副所長  
(現:総務部 人事計画官)

## 松浦 陽子

私は現在、最上川ダム統合管理事務所、副所長として事務の総括を担当しています。

東北地方整備局には、東北6県に多数の勤務官署があります。私は子供の成長とともに、通勤範囲を広げながら、仕事を続けていくことができました。

また、東北地方整備局では、働き方改革及びワークライフバランスを推進し、仕事と生活の両立支援を中心に取組が進められています。「テレワーク」「フレックスタイム制」「仕事と育児・介護の両立支援制度」など

により、生活に合わせた柔軟な勤務をすることが可能で、とても働きやすくなっています。

東北地方整備局で、あなたも一緒に思いっきり仕事をしてみませんか。お待ちしております。

経歴  
昭和58年度 北上川下流工事事務所 庶務課 入省  
平成18年度 北上川下流河川事務所 総務課 係長  
平成29年度 東北技術事務所 経理課長  
平成30年度 総務部 人事課 課長補佐  
令和2年度 最上川ダム統合管理事務所 副所長

### 20代 係員クラス

### 30代 係長クラス

### 40代 管理職クラス

### 50代 幹部クラス

土木 令和 3 年度入省



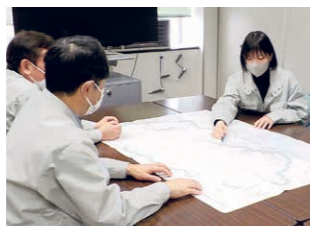
秋田河川国道事務所  
河川管理課

## 篠原 叶実

学生の頃に自然科学を学んでいたこともあり、自然と共生した地域づくりに興味がありました。時に災害をもたらすこともある自然に対し、整備や管理の面から関わることができる東北地方整備局に入局のきっかけです。

転勤をきっかけに、初めて住む地で新しく生活を始められることが魅力です。暮らしていくうちにその土地の良さを発見したりお気に入りの場所ができていったりしながら、東北に詳しくなっていくのが楽しみです。

職場は日頃から気軽に相談できる雰囲気です。初めての仕事でも安心して取り組むことができる環境であると感じています。とても働きやすい職場だと思いますので、ぜひ東北地方整備局と一緒に働きませんか。



経歴  
令和3年度 河川部 河川計画課 入省  
令和4年度 秋田河川国道事務所 河川管理課 係員

土木 平成 24 年度入省



青森河川国道事務所  
調査第二課 係長

## 林田 卓也

私の所属する調査第二課は主に青森県内の道路課題を把握し、解消するための道路整備の計画・設計を行っています。自分が携わった道路が開通し、地域の方々に使われ、喜んで頂けるのはとても感慨深いです。

私の就職活動は東日本大震災直後の平成23年度でした。未曾有の大災害をうけて道路の重要性や国土交通省の役割の重要性を痛感し、自分も少しでも東北の復興に貢献したい、という思いから東北地方

整備局に決めました。東北地方整備局には自治体では中々味わえない大規模な事業に携わることができたり、道路の計画から設計、工事、維持管理など幅広く道路に関わることができます。道路の整備を通じて地域のために一緒に働きましょう。



経歴  
平成24年度 郡山国道事務所 工務課 入省  
平成26年度 福島河川国道事務所 工務第二課 係員  
平成28年度 道路部 道路計画第一課 係員  
令和2年度 国土交通省 道路局 環境安全・防災課 係員  
令和4年度 青森河川国道事務所 調査第二課 係長

土木 平成 9 年度入省



仙台河川国道事務所  
調査第一課 課長

## 日野口 厳

現在、河川整備基本方針・河川整備計画(阿武隈川水系・名取川水系)に関する業務の他、河川・海岸に関する危機管理及び調査・観測業務全般に携わっております。

やりがいを感じた例ですと、東日本大震災の河川・海岸災害復旧・復興事業に関わったことが印象的です。更に、復旧・復興を終えた後の姿を、現職で関わることとなり、リ活用含めて活気が戻る姿に感動しております。

自分の知らない地域に配属されることで、不安が先行することも事実ですが、その地域の魅力(衣食住)を発見できることが楽しみでもあります。故郷とは縁の無い箇所の配属ではありませんが、結婚するキッカケとなったことも事実です。



経歴  
平成9年度 北上川下流工事事務所 工務第二課 入省(※当時の情報)  
平成15年度 河川部 河川環境課 係員  
平成27年度 企画部 企画課 専門員  
令和2年度 国土交通省 水管理・国土保全局 海岸室 侵食対策係長  
令和4年度 仙台河川国道事務所 調査第一課 課長

土木 平成 2 年度入省



南三陸沿岸国道事務所  
事務所長

## 五十嵐 俊一

私は、盛岡市で震災を経験し、その後は主に、復興からのリーディングプロジェクトである三陸沿岸道路等の復興道路・復興支援道路の整備に携わってきました。

震災からほぼ10年でこのビッグプロジェクトを成し遂げたことを誇りを感じています。地域の皆様のご協力あってのものですが、整備局の力を結集した成果です。そして、現在は、完成したこの道路の維持管理等を担当しています。

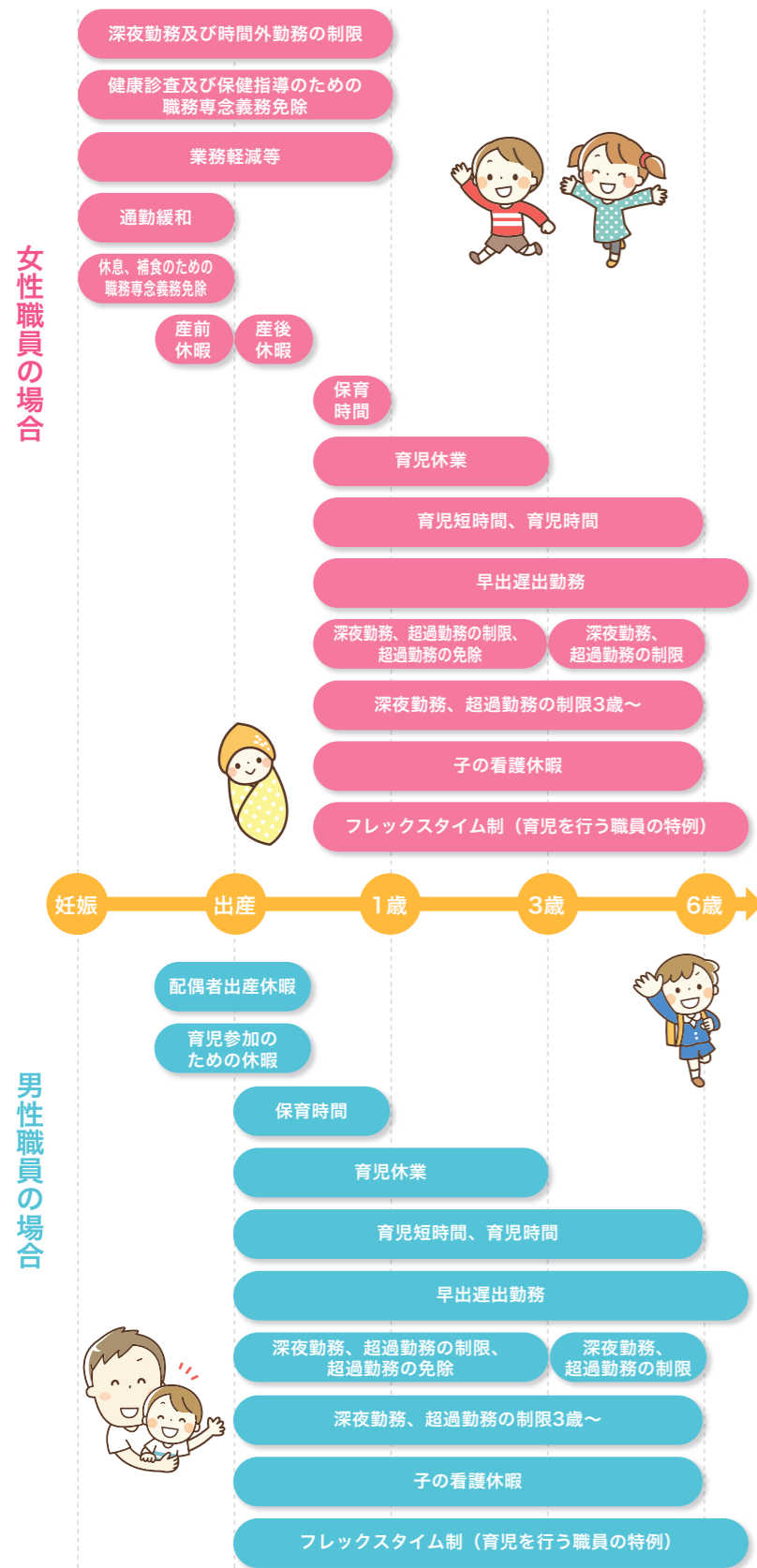
整備局の仕事は、地域づくり、災害対応、社会資本の整備や維持管理などソフト面からハード面まで多岐にわたります。東北の将来に向けた仕事なので難しいことも多いですが、地域の皆様から感謝の言葉を頂いた時には達成感が得られるとてもやりがいのある仕事です。整備局で東北の将来を一緒に考えましょう。

経歴  
平成2年度 山形工事事務所 調査第二課 入省  
平成20年度 郡山国道事務所 調査課 課長  
平成28年度 道路部 道路計画第一課 課長補佐  
平成31年度 国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 観光・地域づくり事業調整官  
令和2年度 南三陸沿岸国道事務所 事務所長

# ワーク・ライフ・バランス

結婚、子どもの誕生、親の介護などの際にも仕事が続けられるように、東北地方整備局では、ワークライフバランスの推進に取り組み、仕事と家庭の両立を支援しています。

## ●育児に関する両立支援制度の利用可能期間



## ●育児・介護の主な制度

<b>産前休暇</b> 産前6週間前（多胎妊娠の場合は14週間前）から休暇取得できる制度	<b>産後休暇</b> 産後8週間まで休暇取得できる制度
<b>配偶者出産休暇</b> 妻の出産に伴う入院退院の付き添い等のために休暇取得できる制度（2日）	<b>育児参加のための休暇</b> 妻の産前産後期間中に未就学児を養育するための休暇（5日）
<b>子の看護休暇</b> 未就学児を看護するため年5日休暇取得できる制度（子が2人以上の場合は10日）	<b>育児休業</b> 3歳未満の子どもを養育するために休暇取得（3年）できる制度
<b>育児短時間勤務</b> 勤務時間を1日3時間55分（週19時間35分）等に短縮で勤務することができる制度	<b>育児時間</b> 1日2時間まで勤務しないことができる制度
<b>介護休暇</b> 家族の介護のため通算6ヶ月休暇取得できる制度（3回まで分割可能）	<b>介護時間</b> 家族の介護のため連続3年の間で1日2時間まで休暇取得できる制度
<b>短期介護休暇</b> 家族の介護のため年5日休暇取得できる制度（要介護者が2人以上の場合は10日）	<b>早出遅出勤務</b> 始業・終業時間を繰り下げまたは繰り上げできる制度（未就学児の養育、小学生の放課後児童クラブへの送迎、父母の介護などの場合）
<b>休憩時間の短縮</b> 職場にいる時間を短縮できる制度（未就学児の養育、小学生の送迎、家族の介護、妊娠中通勤配慮等）	<b>フレックスタイム制</b> 総勤務時間数を変えずに、日ごとの勤務時間数・勤務時間帯を変更できる制度

妊娠・出産
  育児
  介護
  その他

# 制度を活用し活躍している職員を紹介!

東北地方整備局には、左記の両立支援制度を活用し、職場と家庭の両方で活躍している職員が数多くいます。周囲も理解し協力し合う環境が整っており、各種制度を積極的に活用しやすい職場です。ここでは、そのような職員の1日の勤務スケジュールや、入省を希望する皆さんへのメッセージをご紹介します。



企画部 企画課  
施策分析評価係長  
日景 郁江

- Q 結婚・出産による働きやすさはどうですか?**  
 両立支援制度を活用し、家庭の事情に合わせた働き方を選択することで、子供とふれあう時間が確保でき、充実した生活を送っています。職場の上司や同僚もとても協力的で働きやすいです。支援制度を活用して働いている職員はたくさんいます。
- Q 仕事をする際に心がけていることはありますか?**  
 急に子供が体調を崩し、休まなければならないこともありますので、上司や同僚と日頃からコミュニケーションを取り、業務の進捗状況をこまめに共有し、引き継ぎできるよう心がけています。
- Q やりがいを感じるときは?**  
 課題解決のため、上司や同僚と一致団結して解決に取り組み、成し遂げたときは特に達成感とやりがいを感じます。
- Q 入省希望者へのメッセージ**  
 多くの方の暮らしを守る、支える、豊かにする、社会にとって大切な仕事ができる職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



総務部 人事課  
管理係  
豊島 珠実

- Q 入省を目指したきっかけは?**  
 地域の発展のためインフラ整備事業に関わる仕事がしたいと思い志望しました。
- Q 結婚出産による働きやすさはどうですか?**  
 早出遅出勤務や看護休暇などの制度が整っているだけでなく、周りの方々の理解や協力もあるのでとても働きやすい環境です。
- Q 仕事をする際に心がけていることはありますか?**  
 子供のお迎えまでの限られた時間の中で仕事を終わらせるため、優先順位をつけ、集中して仕事をすすめるよう気を付けています。
- Q 入省希望者へのメッセージ**  
 整備局では事務官も幅広い業務を経験することができます。第一線で活躍している女性、育児と仕事を両立している女性、お手本となる先輩方がたくさんいます。ぜひ一緒に働きましょう。



## おとこの育児休業体験記



青森河川国道事務所  
弘前国道維持出張所  
管理第三係長  
福士 翔太

### 取得の概要

長女誕生をきっかけに、育児参加休暇と育児休業を組み合わせ約1ヶ月取得しました。第一子だったので、育児にスタートから向き合いたいと思っていたこと、出産後の妻の体調も心配だったこと、育児休業により、子供がいる生活に少しでも早く慣れて、生活リズムを軌道に乗せたいと考え取得しました。

### 育児休業を取得しての感想

24時間体制でお世話をしていましたのであっという間に育児が終わってしまったな、というのが感想です。育児に集中して取り組めるため、育児スキルはかなり身についたなと思いました。復帰して仕事をするようになるとどうしても子供を見ていない時間があるため、夫婦間で育児スキルに差が出てしまいます。帰宅後や休日になんとか差を埋めようとやっていますが、いま改めて、育児では育児に集中して取り組めたことで父親としてとても貴重な時間を過ごすことができたなと感じています。

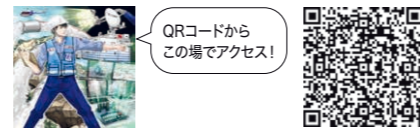
# リクルートイベントで仕事内容を知ろう!

入省希望者を対象に、様々なリクルートイベントを開催しています。  
詳しくはホームページでご確認ください。

〈例年のイベント例〉

- 業務説明会  
まずは東北地方整備局の仕事を知っていただく機会をたくさん設けています!
- 個別相談会  
オンラインなどで1対1で就活のお悩み相談などを承っています!
- 現場見学会  
道路や河川、港湾などの実際の現場を現地で職員がご案内します!
- インターンシップ  
夏休み期間などを利用して、お近くの事務所などで職場体験ができます!

東北地方整備局 採用情報 検索



## 現場見学会

道路や河川、港湾の現場見学を実施しています。令和4年度は青森、秋田、岩手、宮城で開催しました。



## インターンシップ

例年7~9月、高校生・大学生を対象に本局・事務所でインターンシップを実施しています。  
国土交通省、及び東北地方整備局の取り組みを講義形式、現場見学等を通じて勉強いただいています。



# みんなが気になる 東北地方整備局職員採用 Q & A

## Q 初任給は?

**A** 一般職 (大卒程度) 試験合格者 **185,200円**  
一般職 (高卒者) 試験合格者 **154,600円**

※令和4年1月現在。職歴加算あり  
■このほか、通勤手当、超過勤務手当、扶養手当、住居手当などが支給されます。  
■ボーナス (賞与) は年2回。合計約4.4ヵ月。  
■年1回の昇給

## Q 勤務時間・休暇は?

**A** 平日 / **8時30分~17時15分**  
(9時15分~18時)※( )内は仙台市内の職場に勤務する場合

年次休暇 / 年間**15日** (4月採用者)  
2年目以降**20日**

※20日までは翌年に繰り越し可能。最大40日まで。  
■特別休暇 / 結婚・忌引などの特別の場合は、規定の日数を休むことができます。夏季休暇 / 7~9月の間に連続した3日間  
■病欠休暇 / 負傷・疾病・生理のため療養する場合  
■介護休暇 / 負傷・疾病又は高齢により2週間以上の期間にわたり日常生活を営むのに支障がある者の介護をする場合

## Q 宿舎はありますか?

**A** 各事務所の通勤圏内に宿舎が用意されています。  
(入居状況によっては利用できない場合があります)なお、賃貸アパート等を借りる場合は住宅手当(16,000円を超える家賃の額に応じて最高28,000円)が支給されます。



## ●配属先

毎年勤務地や職務に関する希望を全職員から提出してもらうことにより、少しでもみなさんの希望に近づける努力をしています。ただし、希望する部署でのポストの異動状況、本人の適性などから必ずしも100%希望がかなうわけではありません。

## ●異動

東北地方整備局は東北6県が管轄エリアになりますから、東北6県に点在する事務所や出張所など全てが勤務候補地になります。異動のペースは、平均2~3年程度で、各分野の経験を積んでいきますが、転居を伴うものばかりではありません。また東北エリア外ですが、本人の希望なども考慮し、本省やその他の機関などへ出向して経験を積むことができる可能性もあります。

## Q 過去の採用状況を教えてください。

**A** 以下のとおりです。

### ■一般職 (大卒程度)

年度	行政	土木	電気	機械	建築	農学	農工	林学	物理	化学	合計
R3	24(8)	16(5)		2	1		1		1	1	46(13)
R4	19(5)	19(1)		3	3(2)	4	2	1	1		52(8)
R5	28(7)	29(8)	3(1)		2(1)		2(1)	1(1)	2		67(19)

### ■一般職 (高卒者)

年度	事務	技術	農士	林業	合計
R3	14(5)	37(5)	3		54(10)
R4	8(5)	46(9)	6		60(14)
R5	17(7)	33(2)	7	3(1)	60(10)

※( )内は女性の内数

## Q 学部・学科や専攻によって有利・不利は?

**A** 土木以外を専攻している方でも、活躍できる場面はたくさんあります。

東北地方整備局には、充実した研修制度があり、業務上必要な知識やスキルを研修で習得できます。一例を挙げると、事業の調査設計段階では水質や大気、動植物系の環境調査を行うことがあり、幅広い分野の知識が必要になります。また、河川・道路の施設整備や維持管理には電気・機械の知識が必要なものが多数あります。

採用にあたっては、人物重視の選考を行っていますので、気軽に説明会や現場見学会、官庁訪問等に参加してください。



休日はスポーツでリフレッシュ!

## ●共済制度

ケガや事故、病気などの万一の際や、結婚や住宅取得などのライフプランも国土交通省共済組合がしっかりと支援します。  
■病欠・ケガの場合 / 本人や扶養家族の医療費は一部負担でOK。  
■資金が必要な場合 / 臨時の支出や、住宅取得の資金貸付制度、財産づくりの貯蓄制度も充実。  
■子供が生まれた時などには、各種給付金が支給されます。

## ●残業や休日出勤

残業の有無やその多少は、部署によって異なるので一概にはいえません。また災害対応などで土・日出勤や休日出勤となる場合もあります。そのようなときは振替休日などの制度もあります。

# これからのインフラの役割を理解する

インフラの役割とは?

人口減少  
イコール  
経済縮小?

災害列島で  
平時から  
できることは?

ふるさとを守る  
国土の  
将来像は?

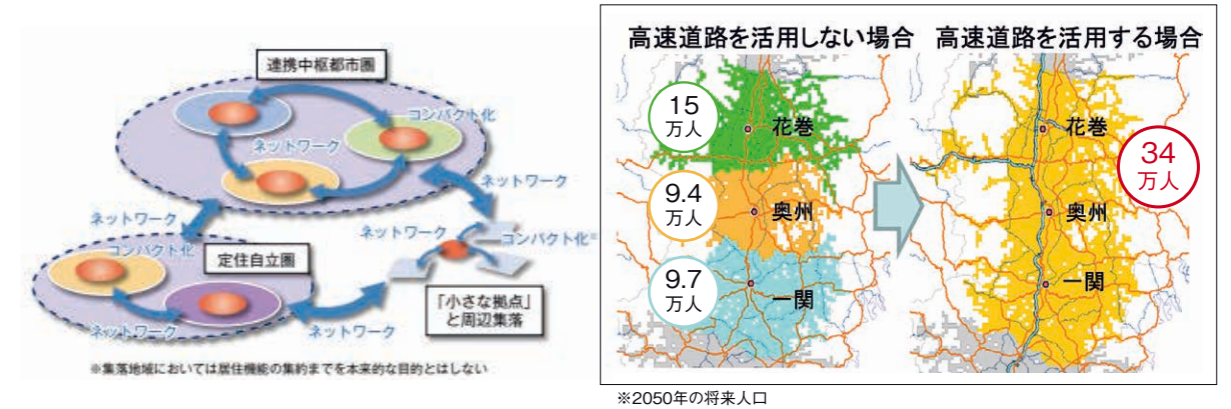
5つのキーワード

Key word

インフラは  
壊れてから  
直す?

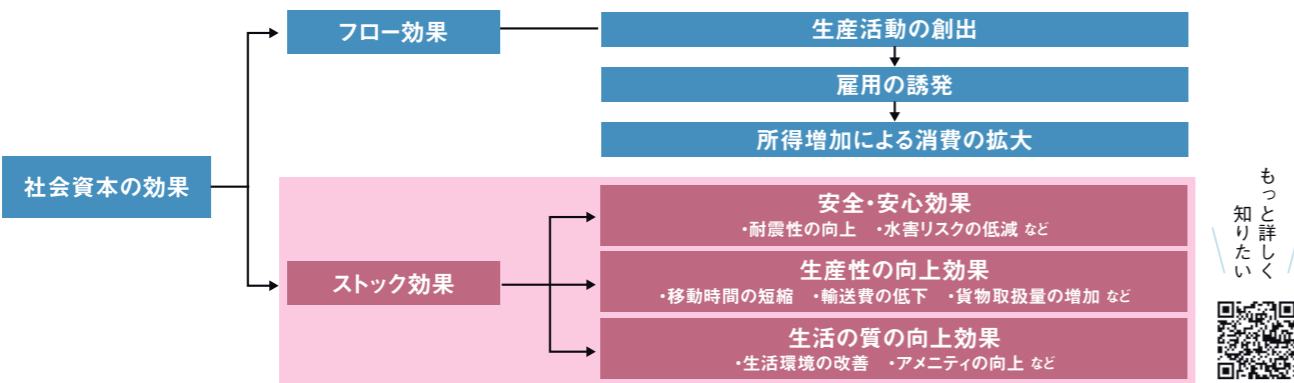
## 3 コンパクト+ネットワーク

商業施設や病院などが成り立つかは、都市の人口規模に応じて決まります。生活に必要な機能をコンパクトに集約し、各地域をネットワークで結ぶことで、隣接する都市同士が1つの都市のように連携して機能することが重要です。



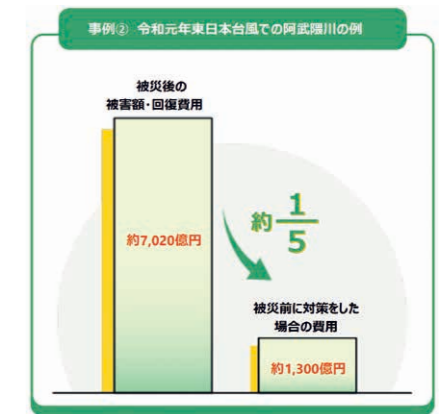
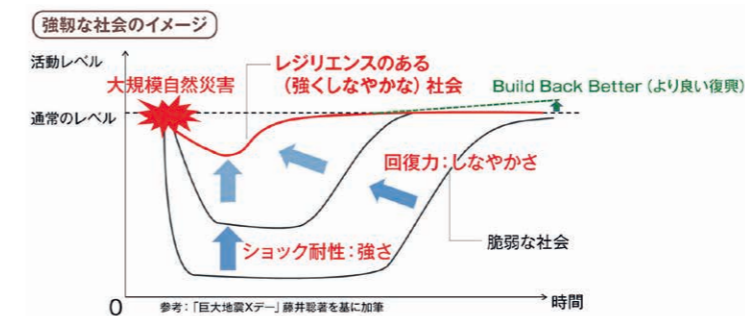
## 1 インフラのストック効果

インフラ整備の効果には公共投資による「フロー効果(景気浮揚効果)」もありますが、本来の意味は「ストック効果」にあります。「ストック効果」とは、形成された社会資本ストックが経済社会に持続的にもたらす効果で、安全・安心や生活の質、生産拡大などさまざまな効果を発揮します。



## 4 国土強靱化

最悪の事態を念頭に置き、人命を守り、経済社会への被害が致命的にならず、迅速に回復する「強さ」と「しなやかさ」を備えた国土、経済社会システムを平時から構築することが重要です。



## 2 生産性革命

労働人口の減少が予測されている中で、経済成長を実現する鍵は「生産性向上」です。例えば、渋滞対策によって、社会全体でロスしている移動時間を有効活用することができ、「社会のベース」の生産性を上げることがつながります。

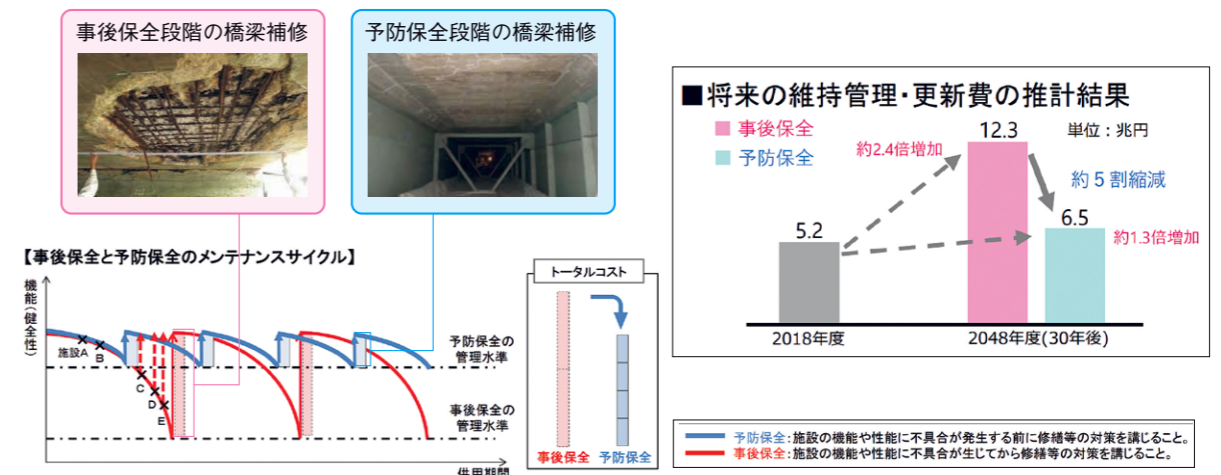


労働者の減少を上回る生産性の上昇が必要



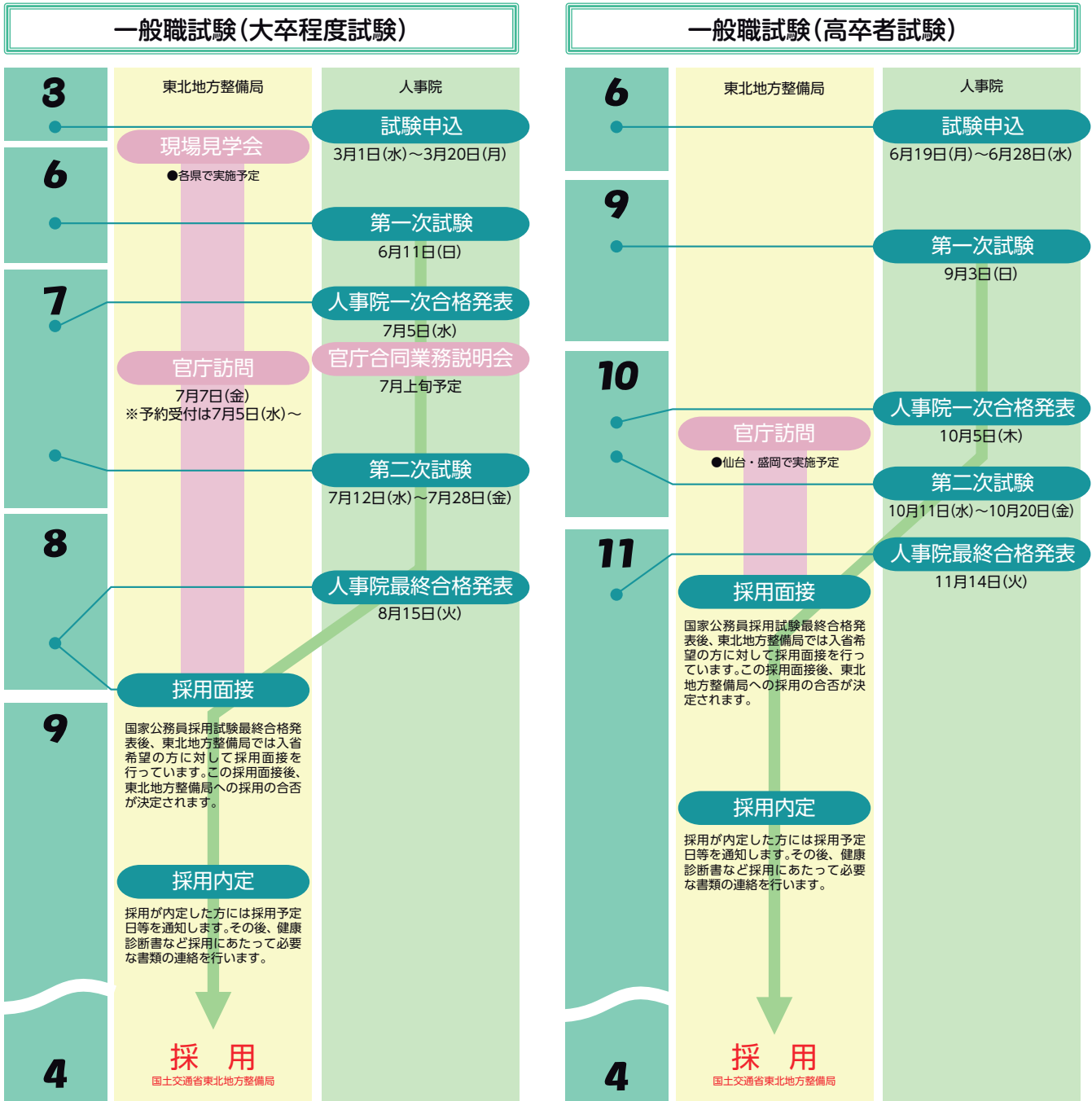
## 5 予防保全

インフラの機能に不具合が発生する前から対策を行う「予防保全」を進めることで、長寿命化やライフサイクルコスト(LCC)の縮減が見込まれています。橋梁やトンネルなどは、5年に1回、全数点検を行っています。



# 入省までのスケジュール

●東北地方整備局の職員になるためには、人事院が行う国家公務員採用試験(1次・2次)に合格することが第一歩となります。



## 国土交通省 東北地方整備局

〒980-8602 仙台市青葉区本町3丁目3番1号 仙台合同庁舎B棟

TEL.022-225-2171(代表)

◆行政系 総務部人事課【内線 2271・2273】

◆技術系 企画部企画課【内線 3331・3332】

東北地方整備局 採用

検索



### ●東北地方整備局SNS各種



東北地方整備局

